

令和2年度
社会福祉法人 尚生会
事業実績報告書

〒309-1611

茨城県笠間市笠間1 6 3 5 - 2

TEL 0 2 9 6 - 7 3 - 5 5 6 2

FAX 0 2 9 6 - 7 3 - 5 5 6 3

URL <http://www.shoseikai.com>

< 目 次 >

1. かさまグリーンハウス拠点	1
2. グリーンハウスみと拠点	10
3. グリーンハウスひたちなか拠点	23
4. ケアハウスかさま拠点	37
5. グリーンハウスともべ拠点	50
6. グリーンハウスとちぎ拠点	52
7. グリーンハウス陣屋拠点	58
8. グリーンハウスおおつか拠点	63
9. 尚生会本部	69

令和2年度 事業実績報告書 特別養護老人ホームかさまグリーンハウス

要介護度別入所者状況

要介護 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	1	0	1	2	5
女	0	2	9	21	13	45
計	1	3	9	22	15	50
平均介護度	3.9					

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	1	1	2	1	0	5
女	0	0	0	2	11	11	15	6	45
計	0	0	0	3	12	13	16	6	50

年齢 性別	最高	最低	平均
男	93	76	86.0
女	101	76	88.9
全体	101	76	88.6

市町村別利用者状況

市町村 性別	笠間市	筑西市	桜川市	合計
男	4	0	1	5
女	43	1	1	45
計	47	1	2	50

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5
女	0	0	0	3	11	12	5	2	12	45
計	0	0	0	3	11	14	5	3	14	50

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	0	2	0	3	0	5
女	0	0	10	3	7	1	24	0	45
計	0	0	10	3	9	1	27	0	50

余暇活動状況

茨城県及び笠間市の感染症対策指針及び施設独自の感染症対策を徹底し、時間及び人数を縮小し活動を実施。

内 容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
生け花クラブ	7	44	生花の先生にご指導いただきながら、季節の花や植物を生けていただきました。
書道クラブ	9	68	季節の言葉を入所者様と一緒に考え、書いていただきました。
茶道クラブ	6	38	茶道の先生にご指導いただきながら、作法の練習を行いました。
料理クラブ	2	12	職員と一緒に季節のお菓子を作りました。
レクリエーションクラブ	5	37	体操を主としたレクリエーションを行い、入所者様の筋力低下防止及び生活意欲の向上に努めました。

ボランティア受入状況

茨城県及び笠間市の感染症対策指針及び施設独自の感染症対策を徹底し、時間及び人数を縮小し活動を実施。

月	延人数	内 容	月	延人数	内 容
4月	0	コロナ禍における活動自粛	10月	4	書道、生花、茶道
5月	0	コロナ禍における活動自粛	11月	4	書道、生花、茶道
6月	0	コロナ禍における活動自粛	12月	4	そば打ち
7月	3	書道、生花、茶道	1月	0	コロナ禍における活動自粛
8月	3	書道、生花、茶道	2月	0	コロナ禍における活動自粛
9月	3	書道、生花、茶道	3月	0	コロナ禍における活動自粛

会議・委員会

(茨城県及び笠間市の感染拡大に伴い縮小。書面での会議・委員会開催を含む)

内 容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
職員会議	6	72	ケース検討、行事検討、サービス向上、勉強会
主任会議	6	45	入所検討委員会、身体拘束廃止、感染症対策、他職種間連携
サービス担当者会議	12	108	介護サービス計画の作成・評価、安全対策
給食会議	12	55	入所者の喫食状況、献立・調理内容の確認、調理員会議

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2.7.15	菅谷 ひとみ 田中 博之	ザ・ヒロサワ・シティ会館	外国人(採用)受入準備集中研修
R3.1.25	磯 和利	オンライン受講	2021年度介護報酬改定の「打ち手」教えます

地域貢献事業

年月日	参加人数	内 容
新型コロナウイルス感染拡大防止の為、活動自粛		

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ひやりはっと	17	14	24	12	17	35	31	18	18	10	14	11	221
介護事故	19	18	16	12	21	20	12	14	18	10	16	15	191

職員勉強会 (茨城県及び笠間市の感染拡大に伴い、勉強会資料閲覧を含む)

年月日	人数	内 容	年月日	人数	内 容
R2.4.13	16	高齢者の尊厳について①	R2.10.5	30	医療面について②
R2.5.11	30	リスクマネジメントについて①	R2.11.9	18	医療面について③
R2.6.8	18	医療面について①	R2.12.7	30	感染症発生時の対応について②
R2.7.6	21	技能実習生受け入れについて	R3.1.15	30	リスクマネジメントについて②
R2.8.3	30	高齢者の虐待について	R3.2.8	30	感染症発生時の対応について③
R2.9.11	17	感染症発生時の対応について①	R3.3.8	16	高齢者の尊厳について②

年間サービス実施目標

目 標	9月評価	3月評価	年間評価
(1)管 理① 稼働率（予算の執行状況）(3か月平均稼働率 S:95%以上 A:94%以上 B:93%以上 C:それ以下)	C	C	C
(2)介 護① 高齢者の尊厳 (理解度 S:100～98%以上 A:98%未満～95%以上 B:95%未満～90%以上 C:90%未満)	S	A	A
介 護② やさしい言葉遣いや思いやりある対応・入所者の笑顔が見られる 対応の徹底 (各階の達成率 S:100～90%以上 A:90%未満～80%以上 B:80%未満～70%以上 C:70%未満)	A	A	A
(3)看 護 入院の削減 (入院者率 S:7%以下 A:7～8% B:9～10% C:10%以上)	B	B	B
(4)栄養・調理 低リスク者の体重維持管理 (高リスク移行割合 S:0% A:1～3% B:4～6% C:7%以上)	A	A	A

短期入所生活介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	285	295	285	295	295	285	295	285	295	295	265	295	3,470
平均	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5
実績	271	280	293	351	317	299	300	274	236	228	252	279	3,380
平均	9.0	9.0	9.8	11.3	10.2	10.0	9.7	9.1	7.6	7.4	9.0	9.0	9.35

総括

【入所】

入所者の重度化・認知症の進行がみられ、身体介助(全介助)が必要となる方が増加し、安全対策会議の中で適切な支援方法及び事故防止する為の検討会を開催し全職員間で共通理解を図りました。また、昨年度に引き続き『高齢者の尊厳』に関する勉強会を行い、入所者一人ひとりの立場や役割を認識し尊重したサービスの提供を心掛けました。今年度は入院者が多く、長期入院による退所者もございました。今後も、入所者の健康管理について、異常の早期発見、早期受診対応を行い、長期入院とならないように日々の身体状況の観察、医療機関との連携を図ってまいります。今年度は、感染症拡大防止の為、ご家族には面会中止及び制限の措置をとらせて頂いており、不安な日々を過ごしていたかと思いますが、写真入りの近況報告を送付させて頂き、「安心した」と心温まるお手紙を頂戴致しました。施設で働く私達にはとても励みにもなりました。高齢者施設において「感染の予防及びまん延防止」に万全を期していく事が重要となりますので、引き続き、各関係機関と連携し支援して参りたいと思います。

【短期入所】

感染症拡大防止の対応を徹底した上で、緊急依頼に対しても空床ベッドを活用する等の柔軟な受け入れに努めてまいりました。茨城県独自の「非常事態宣言」及び笠間市の感染者数の状況により、一時的に受入れの中止やキャンセルもあり目標に達する事が出来ませんでした。また、短期入所利用者の多数が特養入所となるケースも増え、短期入所においても重度化が見られております。特養同様に、「感染の予防及びまん延防止」に努め、居宅介護事業所へは「安心して」依頼して頂けるよう、常に最新の情報提供を行ってまいります。

令和2年度 事業実績報告書

認知症対応型通所介護 かさまグリーンハウス

要介護度別利用者状況

要介護度 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	2	0	2	0	4
女	2	6	4	4	1	17
計	2	8	4	6	1	21
平均介護度	2.9					

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	2	0	0	1	1	0	4
女	1	0	2	2	1	8	3	0	17
計	1	0	4	2	1	9	4	0	21

年齢 性別	最高	最低	平均
男	94	72	81.2
女	94	57	83.8
全体	94	57	83.2

会議・委員会

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
通所職員会議	12	72	個別支援、業務連絡、伝達事項
安全対策会議	12	72	安全対策、感染症対策
運営推進会議	2	20	事業計画、実績報告、介護報酬改定

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2.8.17	枝川 庄五	ザ・ヒロサワシティ会館	交通安全管理者研修

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	1	1	2	0	0	3	0	0	2	1	1
介護事故	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
R2.4.17	7	事業計画について	R2.10.23	8	①業務改善について
R2.5.15	7	①認知症ケアについて	R2.11.20	7	②業務改善について
R2.6.18	7	認知症高齢者の尊厳について	R2.12.28	7	②感染症対策について
R2.7.15	7	ユマニチュードについて	R3.1.26	8	①個別ケアについて
R2.8.27	7	①感染症対策について	R3.2.22	8	②個別ケアについて
R2.9.25	7	②認知症ケアについて	R3.3.19	8	②認知症高齢者の尊厳について

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
① 利用者の尊厳 (勉強会の理解度 S:100点～91点以上 A:90点～81点以上 B: 80点～71点以上 C:70点以下)	A	A	A
② 認知症ケアプログラム ニーズに合った内容・目的・場所を選択し、利用者の為の認知症ケアプログラム 提供及び評価を実施しサービス継続に繋げる。 (登録人数 S:80%以上 A:75%以上 B:70%以上 C:69%未満)	A	A	A

認知症対応型通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	224	214	224	235	214	224	224	214	224	204	204	235	2,640
実績	205	186	215	250	221	238	243	228	213	205	195	246	2,645
平均	9.3	8.9	9.8	10.9	11.6	10.8	11.0	10.9	11.2	10.3	9.8	10.7	10.41

総括

<p>高齢による身体的重度化が進み、例年よりも平均介護度が高く介助を要する方が多い傾向にありました。全ての利用者に対応できるよう各関係機関との連携及び介助方法の共有に努め、認知症ケアを充実させる為に根拠に基づいた5つの認知症専門プログラムを取り入れ、利用者一人ひとりに合った支援及び要望に沿った支援(在宅でのあるべき姿)に重点を置き、認知症状の進行を予防できるように努めてまいりました。また、専門事業所として重度な認知症状の方々や若年性認知症の方を積極的に受け入れる事で、職員一人ひとりが認知症に対する意識を高め、責任を持って利用者本位のサービス提供が出来たと思います。皆様の楽しみの一つでもある外出行事は、感染症拡大防止の為に実施は出来ておりませんが、知的や運動プログラムを主とした室内行事を充実させる事で、認知機能低下及び筋力低下の予防に努め、日常生活の意欲向上に繋げてまいりました。今後も「認知症に特化」したデイサービス作りを継続し、市内に数少ない事業所として差別化を図り、常に選ばれる事業所に努めてまいりたいと思います。</p>
--

令和2年度 事業実績報告書

認知症対応型グループホームかさまグリーンハウス

要介護度別入所者状況

要介護 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	1	2	0	3
女	2	4	2	1	1	10
計	2	4	3	3	1	13
平均介護度	2.76					

年齢別入所者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65~69 歳	70~74 歳	75~79 歳	80~84 歳	85~89 歳	90~94 歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	0	1	0	0	2	3
女	0	0	0	0	1	5	3	1	10
計	0	0	0	0	2	5	3	3	13

年齢 性別	最高	最低	平均
男	99	83	93
女	100	82	89.8
全体	199	165	90.5

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3
女	0	0	0	0	8	0	2	0	0	10
計	0	0	0	0	9	0	4	0	0	13

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	0	2	0	0	1	0	3
女	0	0	6	0	0	0	1	3	10
計	0	0	6	2	0	0	2	3	13

会議

内 容	年間 実施回数	年間延 参加人数	実施内容
職員会議	12	61	個別ケア・身体拘束について
安全対策会議	4	17	表皮剥離の方の対応について・転倒リスクの高い方の対応について
運営推進会議	6	62	入所者状況報告・身体拘束について

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R3.3.24	2	かさま特養	3年次研修

ひやりはっと・事故の状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	0	1	0	0	0	0	3	1	2	2	0
介護事故	0	3	1	2	1	1	0	0	0	1	1	3

職員勉強会

年月日	人数	内 容	年月日	人数	内 容
R2.4.27	6	高齢者の尊厳について	R2.10.19	5	認知症について②
R2.5.28	6	緊急時の対応について	R2.11.23	5	感染症について
R2.6.29	6	認知症ケアについて①	R2.12.28	5	高齢者の尊厳について
R2.7.29	6	熱中症について	R3.1.27	6	リスクマネジメントについて
R2.8.27	7	身体拘束について	R3.2.22	5	身体拘束について
R2.9.28	7	高齢者に多い疾患について	R3.3.22	5	認知症について③

【共用型通所】

要介護度別利用者状況

要介護 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	1	0	0	1
女	0	0	4	2	1	7
計	0	0	5	2	1	8
平均介護度	3.5					

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	1	0	0	0	0	1
女	0	0	1	1	3	1	1	0	7
計	0	0	1	2	3	1	1	0	8

性別 \ 年齢	最高	最低	平均
男	76	76	76
女	93	73	95.8
全体	169	149	86

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
女	0	0	0	7	0	0	0	0	0	7
計	0	0	1	7	0	0	0	0	0	8

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	1	0	0	0	0	1
女	0	0	0	1	6	0	0	0	7
計	0	0	0	2	6	0	0	0	8

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
①利用者の尊厳 (理解度S:100%~90%以上 A:98%未満~95%以上 B:95%未満~90%以上 C:90%未満)	S	S	S
②利用者の日々のケアやコミュニケーションの中にあるヒントを拾い上げたり、本人に聞く事で、本人の願いや希望している事を確認し実現していく。 (S:5人達成 A:4人達成 B:3人達成 C:3人以下達成)	A	A	A
③利用者の認知症ケア・栄養管理をする上で、共に調理をし、作る喜び・食べる喜びを感じて頂き、認知機能の向上・食の関心・食良く増進隣プログラムを実施する。 (S:7回以上実施 A:6回以上実施 B:5回以上実施 C:4回以上実施)	S	S	S

認知症高齢者グループホーム利用実績(定員9名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0
実績	8.0	8.5	8.0	8.0	8.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.5	8.5	8.58

総括

高齢化が進み、後半は入院治療や医療的ケアの出来る施設への移動など、利用者様の出入りが多く見られる中、今年度は、コロナ禍の影響により、面会や外出行事が実施出来ず、利用者様にとって少し寂しい思いをさせてしまった1年だと感じます。しかし、その中でも利用者様と共に行えるものや行事を考え、実施して参りました。まずは、職員が手作りで、棒立てオセロは手や指の訓練として行いました。また、手作り脳トレとして、ことわざ・クイズ・旧笠間市の地名を使った遊びを取り入れ、認知機能の低下に努めました。利用者様の認知症の症状を理解し、口腔ケアに力を入れました。言葉の発声・口を動かす事で、唾液を促しお口の中をきれいにします。また、飲み込む練習にもなり、かむ力と飲み込む動作で気管に残菜を入れない様に姿勢に注意し、誤嚥性肺炎の予防に努めました。その後、口腔ケアを行いお口の中の残菜物を取り除き、清潔保持に努めきれいにします。高齢者は徐々に肺炎になりやすい為、十分注意する必要があります。今後もチーム一丸となり、利用者様が住み良い環境作りと、「安全・安心」した生活が送れます様に務めて参ります。ここに来て良かったと言って頂ける様に「安全・安心」を常に念頭に入れ職務にあたります。

令和2年度 事業実績報告書 介護老人福祉施設グリーンハウスみと

要介護度別入所者状況

要介護 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	13	5	2	21
女	0	1	27	31	10	69
計	0	2	40	36	12	90
平均介護度	3.64					

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	1	1	2	3	7	6	1	21
女	2	0	0	3	10	12	31	11	69
計	2	1	1	5	13	19	37	12	90

年齢 性別	最高	最低	平均
男	96	69	85.6
女	102	62	88.9
全体	102	62	88.1

市町村別利用者状況

市町村 性別	水戸市	大洗町	ひたちなか市	城里町	東海村	常陸大宮	合計
男	16	1	4	0	0	0	21
女	52	8	6	1	1	1	69
計	68	9	10	1	1	1	90

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	2	3	5	3	5	0	3	21
女	0	3	4	14	14	17	10	0	7	69
計	0	3	6	17	19	20	15	0	10	90

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	3	2	1	3	9	1	2	0	21
女	9	7	4	16	24	3	6	0	69
計	12	9	5	19	33	4	8	0	90

余暇活動状況

内 容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
誕生祝い	4	74	おやつ作り・餃子作り
ラーメン作り	2	34	ラーメン作り
おやつ作り	17	295	あんみつ・パフェ・揚げ餅作り
敬老会	5	93	おやつ作り
ハロウィン	1	22	写真撮影
クリスマス	5	84	おやつ作り
正月	2	34	甘酒
書初め	1	8	書初め
節分	1	20	豆まき
ひな祭り	1	19	おやつ作り

ボランティア受入状況

月	延人数	内 容	月	延人数	内 容
コロナ禍のため受入れ中止					

会議・委員会

内 容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
リーダー会議	12	173	ユニット目標の達成報告、業務改善、その他連絡事項
ユニット会議	12	372	ケース検討会、リーダー会議の伝達、事故報告、業務改善等
安全対策会議	20	100	事故分析について、辞令による再発防止検討会
給食委員会	12	120	食事についての要望や問題点及び改善点
入所検討委員会	4	60	入所順位と新入所者検討
身体拘束適正化委員会	12	173	身体拘束の見直し及び解除検討、権利擁護
感染症対策委員会	12	173	感染症の知識について、標準予防策

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2.10.11	大谷 拓也	三の丸ホテル	部下を育成して業績アップ
R2.10.27	片倉 克彦	ザ・ヒロサワ・シティ会館	技能実習責任者講習
R2.11.7	池田 翔太郎	ワークヒル土浦	技能実習指導者講習
R2.11.10	富永 幸子	茨城県総合福祉会館	認知症介護基礎研修
R2.11.18(計4日)	寺坂 郁哉	茨城県総合福祉会館	高齢者権利擁護推進研修
R2.11.24	片倉 克彦	茨城県総合福祉会館	新型コロナウイルス感染対策
R2.12.4	安 一義	オンライン講習	リスクマネジメント研修
R2.12.17	田山 祐希子 他3名	稲荷第一市民センター	看取りにおける支援
R3.1.13(計4日)	池田 翔太郎	茨城県総合福祉会館	介護福祉士実習指導者講習
R3.2.9	山口 諭	オンライン講習	「『脱・昭和』のリーダーシップ」
R3.3.2	片倉 克彦	ザ・ヒロサワ・シティ会館	苦情解決責任者研修

地域貢献事業

年月日	参加人数	内 容
		コロナ禍のため活動自粛

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	28	28	41	40	38	34	27	27	38	31	34	49
介護事故	15	11	13	16	18	7	11	9	10	10	5	16

職員勉強会

年月日	人数	内 容	年月日	人数	内 容
R2.4.15	14	新型コロナウイルスについて	R2.10.21	15	看取りについて
R2.5.20	15	新型コロナウイルスについて	R2.11.18	15	認知症について
R2.6.17	15	認知症について	R2.12.16	15	高齢者の尊厳
R2.7.15	14	緊急時の対応について	R3.1.20	14	リスクマネジメントについて
R2.8.19	15	24時間シートについて	R3.2.17	14	職員教育について
R2.9.16	13	権利擁護について	R3.3.17	14	高齢者の尊厳

年間サービス実施目標

目 標	9月評価	3月評価	年間評価
利用者の尊厳 (理解度 S:100%~98%以上、A:98%未満~95%以上、B:95%未満~90%以上、C:90%未満)	A	A	A
「皮膚トラブル防止」「介護事故の防止」「定期的な行事企画」「毎月の外出」「褥瘡予防」等、各ユニット目標の達成 (評価方法 S:100%~95%以上、A:95%未満~90%以上、B:90%未満~85%以上、C:85%未満)	B	A	A
入所者の健康管理に努め、異常の早期発見と対応を行い入院を避ける。 (入院者率 S:5%以下 A:5~7% B:7~9% C:10%以上)	S	A	A
低リスク者の体重維持管理 (中リスク移行割合 S:0% A:3%以下 B:5%以下 C:7%以下)	A	A	A

短期入所生活介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	285	295	285	295	295	285	295	285	295	295	280	295	3,485
平均	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.50
実績	285.0	282.1	327.0	347.2	303.8	26.4	266.6	285.0	279.0	294.5	282.8	291.4	273
平均	9.5	9.1	10.9	11.2	9.8	8.8	8.6	9.5	9.0	9.5	10.1	9.4	9.6

総括

・重点目標である「利用者の尊厳」について、勉強会の実施やチェックリストを用いた自己分析を行い、利用者一人一人を尊重したサービスを提供することができました。

・特養については、新型コロナウイルス感染予防のため、ご家族との面会制限や外出行事・催い物が中止となってしまう、入居者様にはとても寂しい思いをさせていただきました。そのような中でも、生活の様子を収めた写真の郵送やリモート面会の実施など「家族の絆」を深めることができました。

・短期については、介護力が乏しく自宅での生活継続が困難な方や、入院により心身状態が低下して自宅に戻ることが出来ない方など、長期的な利用希望者を積極的に受け入れしました。特養の入院者による空床の活用も柔軟に行っております。また、水戸市高齢福祉課からの依頼により生活管理指導短期宿泊事業(要支援・要介護状態に該当しない生活困難な独居高齢者)の1件を受け入れました。

令和2年度 事業実績報告書 通所介護センターグリーンハウスみと

要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	2	3	7	3	2	0	17
女	0	5	6	13	4	3	1	32
計	0	7	9	20	7	5	1	49
平均介護度	2.1							

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	2	0	7	3	3	2	17
女	0	0	0	0	8	13	11	0	32
計	0	0	2	0	15	16	14	2	49

年齢 性別	最高	最低	平均
男	99	72	85
女	94	82	88
全体	99	72	87

会議

内容	年間 実施回数	年間延 参加人数	実施内容
スタッフ会議	12	102	業務内容の見直し、その他連絡事項
安全対策会議	12	102	事故の分析、再防止検討など

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2. 9.14	稲 優	茨城県総合福祉会館	茨城県認知症対応型サービス事業管理者研修
R2. 12. 23	宇留野 淳	ザ・ヒロサワ・シティ会館分館	技能実習指導員講習

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0
介護事故	2	1	0	0	0	3	1	1	1	0	0	0

職員勉強会

年月日	人数	内 容	年月日	人数	内 容
R2. 4. 22	6	新型コロナウイルスについて	R2. 10. 30	8	高齢者からのセクハラについて
R2. 5. 20	9	高齢者虐待について	R2. 11. 25	8	コロナ感染について
R2. 6. 29	8	新型コロナ 介護報酬の上乗せについて	R2. 12. 18	9	ノロウイルスの予防について
R2. 7. 23	7	介護現場でセクハラについて	R3. 1. 14	9	リスクマネジメントについて
R2. 8. 31	9	コロナ渦での熱中症対策について	R3. 2. 17	9	認知症ケアについて
R2. 9. 17	7	コロナ感染状況について	R3. 3. 15	8	令和3年度介護報酬

年間サービス実施目標

目 標	9月評価	3月評価	年間評価
①利用者の尊厳 (理解度 S:100点～91点、A90点～81点以上、B:80点未満～71点以上、C:70点以下)	S	S	S
定期的に外部のボランティアなどの受け入れを行い、外部や地域の方との関わり合いのきっかけを作る。 (受け入れ件数 S:4件、A:3件、B:2件、C:0件)	C	C	C
利用者個々の希望、嗜好を尊重したレクリエーション、イベントを取り入れ満足度・機能向上に努める。 (満足度 S:90%以上 A:80%以上90%未満 B:70%以上80%未満 C:70%以下)	S	S	S

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	546	546	546	567	546	546	567	525	546	504	504	567	6,510
実績	524	539	586	562	474	546	539	517	525	469	514	596	6,391

総括

今年度は、新型コロナウイルスへの感染を心配してデイサービスの利用を控える方も相当出てくる可能性も想定しておりましたが、コロナの影響で自宅に閉じこもりがちになり、運動機能、認知機能が低下してしまったなどの理由から利用の希望者が増え、実績の目立った落ち込みはありませんでした。今後も安全・安心なサービスを継続していくため、感染予防を一層強化してまいります。

令和2年度 事業実績報告書 居宅介護支援事業所グリーンハウスみと

居宅介護支援、介護予防支援利用者

地区 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ
水戸市	93	93	100	101	102	105	105	104	100	104	97	103	1207
大洗町	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	3	39
ひたちなか	2	3	2	2	2	2	2	2	2	3	4	5	31
東海村	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
北茨城市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
佐野市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
支援(水戸)	12	16	17	16	17	17	18	20	18	13	14	15	193
合計	114	118	125	125	127	130	131	132	127	127	122	129	1507

要介護度別利用者状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男	2	4	12	24	5	4	1
女	1	8	25	29	11	8	0
計	3	12	37	53	16	12	1
平均介護度	1.83						

年齢別利用者構成

	64歳以下	65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上	90歳以上
男	0	1	4	2	14	13	8
女	2	1	5	2	13	27	18
計	2	2	9	4	27	40	26

	最高	最低	平均
男	99	70	84
女	103	49	76
全体	103	49	76

会議等参加状況

年月日	参加者	場所	内容
R2.6.23	大木	稲荷第一市民センター	第一回常澄圏域地域ケア連携会議
R2.7.28	大木	〃	地域ケア個別会議
R2.8.25	大木	〃	第二回常澄圏域地域ケア連携会議
R2.9.29	大木	〃	地域ケア個別会議
R2.10.27	大木	〃	第二回常澄圏域地域ケア連携会議
R3.11.24	大木、関沢	〃	地域ケア個別連絡
R2.12.22	大木	〃	第二回常澄圏域地域ケア連携会議
R31.13	永田、関沢	〃	地域ケア個別連絡
R3.2.25	大木	〃	第二回常澄圏域地域ケア連携会議
R3.3.23	大木、永田	〃	地域ケア個別連絡

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2.9.16	関沢	アダストリアみと	複合的課題を有する家族支援
R2.10.22	関沢	アダストリアみと	医療と介護の連携強化
R2.11.26	関沢	ウエストヒルズ水戸	高齢者の発達障害
R2.11.28	大木	水戸市医師会館	多職種事例検討会ファシリテーター
R2.11.29			
R2.12.17	大木、関沢	稲荷市民センター	人生会議
R3.3.2	大木、関沢	施設内(ZOOM)	ケアマネ技術向上セミナーⅥ

年間サービス実施目標

目 標	9月評価	12月評価	年間評価
利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、サービス計画書を組み立てているか会議の中で、新規相談報告やケース検討、ケアプラン検証の場面で確認する。	A	A	A
質の高いケアマネジメントが提供できるよう、各担当利用者のアセスメントからモニタリングの流れを検証確認する機会を設けることで、ケアプランとニーズの接合性を図る。	S	S	S
内・外部研修への参加等による自己研鑽を怠ることがなく、専門職としての資質向上に努める。	C	A	B

総括

今年度は、5月から4人体制となり、新規ケースに関しては課題整理総括表を使い根拠のあるケアマネジメントに努めました。前期は順調に新規ケースを増やすことができましたが、後期に入り新規者数よりも終了数が上回る月が増えてしまいました。研修に関しては、前半は新型コロナウイルスの影響で参加が困難でしたが、後半はZOOM研修を中心に参加を心掛けました。今後も高齢者支援センターと連携し、要介護または要支援となった地域の皆様が可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう取組み、地域で選ばれる事業所を目指していきます。

令和2年度 事業実績報告書 水戸市常澄高齢者支援センター

相談者調(年度内新規相談のみ)

地区		月												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
地区	稲荷第一	1	4	2	3	1	0	1	1	1	0	1	1	16
	稲荷第二	2	4	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	9
	下大野	3	3	2	0	1	2	0	0	0	3	1	0	15
	大場	0	1	0	1	2	1	2	0	1	4	0	2	14
	圏域外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		6	12	4	4	4	3	3	2	3	8	2	3	54

年齢別利用者構成

年齢 性別	64歳以下	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	1	3	3	6	5	4	0	22
女	1	3	3	2	10	9	4	0	32
計	1	4	6	5	16	14	8	0	54

年齢 性別	最高	最低	平均
男	93	69	78.9
女	94	56	79.4
全体	94	56	79.2

相談内容内訳

内容		月												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合相談 支援	ひとり暮らし	14	11	7	10	11	0	6	4	7	4	11	14	99
	高齢世帯	2	0	3	1	12	3	5	1	0	0	4	0	31
	介護予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	施設入所	0	1	1	0	0	11	6	3	0	3	10	3	38
	介護方法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症	9	2	0	3	14	11	25	0	6	24	17	10	121
	精神疾患	0	2	7	4	0	0	0	4	2	0	0	0	19

総合相談 支援	福祉・保健 サービス	112	56	73	69	29	63	38	51	50	50	55	34	680
	医療	2	7	18	14	8	5	5	7	2	10	6	6	90
	住まい 住宅改修	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	7
	経済状態	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	7
	家族状況	3	1	1	1	0	0	6	0	1	3	4	1	21
	生活関連	3	2	7	2	0	0	0	0	4	1	0	6	25
2次予防事業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合相談 支援	虐待関連	0	1	3	2	0	3	0	7	3	3	4	1	27
	虐待の届出 ・通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	虐待応協議、 立入、保護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日常生活 自立支援事 業	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	成年 後見制度	0	2	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	6
	消費者 トラブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ケアマネ相談		1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	7
地域ケア個別会議		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		149	90	122	109	77	99	91	77	75	98	116	80	1183

会議等参加状況

年月日	会議名	参加者	内容
R2.4.9	常澄地区民生委員協議会	梅井、片桐	連絡事項、ケース相談
R2.4.21	地域包括支援センター連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
	認知症地域支援推進員会議		連絡事項、協議事項
R2.5.15	GHあすなる運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R2.5.19	地域包括主任ケアマネ部会	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
	地域包括保健師部会		
R2.6.8	DS百合が丘運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R2.6.16	地域包括支援センター連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R2.6.23	常澄地区事業者連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R2.6.26	地域包括主任ケアマネ部会	片桐	連絡事項、協議事項
R2.7.9	常澄地区民生委員協議会	梅井、片桐	連絡事項、ケース相談

R2.7.21	地域包括社会福祉士部会	梅井	実績報告、連絡事項、協議事項
	地域包括保健師部会	片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R2.7.28	地域ケア個別会議	梅井、片桐	見える事例検討会
R2.8.18	地域包括支援センター連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R2.8.25	常澄地区事業者連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R2.8.	DSつねずみ接骨院運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R2.9.10	常澄地区民生委員協議会	片桐	連絡事項、ケース相談
R2.9.15	地域包括主任ケアマネ部会	片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
	地域包括保健師部会	梅井	実績報告、連絡事項、協議事項
R2.9.29	地域ケア個別会議	梅井、片桐	見える事例検討会
R2.9.30	DSピースフルウッズ東前運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R2.10.8	常澄地区民生委員協議会	片桐	連絡事項、ケース相談
R2.10.9	常澄地区社協支部長会議	梅井	第2層コーディネーターの話し合い
R2.10.20	地域包括支援センター連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
	認知症地域支援推進員会議		連絡事項、協議事項
R2.10.27	常澄地区事業者連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R2.11.12	常澄地区民生委員協議会	梅井	連絡事項、ケース相談
R2.11.20	GHぐるんぱの杜運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R2.11.24	地域ケア個別会議	梅井、片桐	見える事例検討会
R2.12.6	GHあすなる運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R2.12.10	常澄地区民生委員協議会	梅井	連絡事項、ケース相談
R2.12.15	認知症地域支援推進員会議	片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R2.12.22	常澄地区事業者連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R2.12.23	高齢者等へのごみ出し支援について考える会議	片桐	第1層コーディネーターの話し合い
R3.1.13	地域ケア個別会議	梅井、片桐	見える事例検討会
R3.1.15	DSつねずみ接骨院運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R3.1.19	地域包括主任ケアマネ部会	片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R3.1.29	地域包括保健師部会	梅井	実績報告、連絡事項、協議事項
R3.2.12	GHぐるんぱの杜運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R3.2.15	GHあすなる運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R3.2.16	地域包括社会福祉士部会	梅井	実績報告、連絡事項、協議事項

R3.2.25	常澄地区事業者連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R3.3.11	常澄地区民生委員協議会	梅井	連絡事項、ケース相談
R3.3.12	GHあすなる運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項
R3.3.16	常澄地区事業者連絡会議	梅井、片桐	実績報告、連絡事項、協議事項
R3.3.23	地域ケア個別会議	梅井、片桐	見える事例検討会
R3.3.29	GHぐるんぱの杜運営推進会議(書面)	梅井	実績報告、連絡事項

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2.7.17~ R2.7.21,31	片桐	霞ヶ浦環境科学 センター	主任介護支援専門員研修
R2.8.8	梅井	茨城県福祉会館(ZOOM)	社会福祉士基礎研修
R2.9.16	片桐	アダストリアみとアリーナ	水戸市介護支援専門員支援研修
R2.9.29	片桐	GHみと(ZOOM)	主任介護支援専門員研修
R2.10.14,15 R2.10.20,21	片桐	GHみと(ZOOM)	主任介護支援専門員研修
R2.10.22	片桐	アダストリアみとアリーナ	医療と介護のための座談会
R2.10.23	片桐	GHみと(ZOOM)	主任介護支援専門員研修
R2.11.12,13	片桐	茨城県福祉会館	介護支援専門員更新研修
R2.11.28,29	片桐	水戸市医師会	多職種事例検討会ファシリテータ養成講座
R2.12.6	梅井	茨城県福祉会館(ZOOM)	社会福祉士基礎研修
R3.3.2	片桐	水戸市役所	水戸市介護支援専門員支援研修
R3.3.3	片桐	水戸市役所	若年性認知症研修会

企画講座、交流会

年月日	名称	場所	内容	参加者
R2.7.18	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	12名
R2.9.19	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	14名
R2.10.17	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	14名
R2.11.19	ケアカフェ in 常澄	グリーンハウスみと	多職種カフェ	9名
R2.11.21	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	13名
R2.12.17	人生会議の勉強会	稲荷第一市民センター	医療介護従事者向け勉強会	24名

R2.12.19	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	12名
R3.3.27	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	8名

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
①「認知症カフェ」「本人ミーティング」等、認知症関連のイベント等を定期的 に開催し、認知症の人及びそのご家族等への支援につなげる。(6ヶ月の実施回 数 S:7回以上 A:6回 B:5回 C:4回以下)	C	C	C
②「地域ケア個別(連絡)会議において支援困難事例を多職種で検討し具体 的な支援を導き出す。また定期的に「振り返り」にて事例の検証を行い、地域課 題の把握と共有に役立てる。(6ヶ月の実施回数 S:7回以上 A:6回 B:5回 C:4回以下)	C	A	B
③地域と連携のため各種会議(民協定例会など)や教室(介護予防)等へ積極 的に出向き、権利擁護に関する啓発や高齢者支援センター業務の普及活動 を行う。(6ヶ月の実施回数 S:7回以上 A:6回 B:5回 C:4回以下)	C	C	C

総括

<p>コロナ禍の影響でイベントや会議が中止となり、すべての目標達成度が低い評価となっております。</p> <p>今年度の重点項目であった「人生会議」の普及啓発や「認知症の家族」の支援については、イベントの開催、アンケート調査の実施等の結果を出すことができました。</p> <p>地域の高齢者の傾向としては、コロナ禍での外出自粛により、他者との交流希薄、活動性の低下がみられ、認知症の進行やフレイル状態が多く確認されました。交流の場所をもとめて介護申請する方も多い印象でした。</p> <p>コロナ禍の混乱の中、自粛する方向性の本人や家族と、必要性に迫られての申請以外にも活動性を求めて利用する本人とという特徴がみられた1年でした。</p>

令和2年度 事業実績報告書

特別養護老人ホームグリーンハウスひたちなか

要介護度別入所者状況

要介護 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	7	6	10	23
女	0	0	12	15	16	43
計	0	0	19	21	26	66
平均介護度	4.1					

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	1	2	2	2	6	5	3	2	23
女	0	0	1	2	9	10	11	10	43
計	1	2	3	4	15	15	14	12	66

年齢 性別	最高	最低	平均
男	99	60	82.2
女	104	71	88.9
全体	203	131	85.55

市町村別利用者状況

市町村 性別	水戸市	日立市	ひたちなか市	常陸太田	城里町	笠間市	東海村	常陸大宮	那珂市	茂木町	いわき市	大熊町	武蔵村山	合計
男	1	0	17	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	23
女	1	2	35	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	43
計	2	2	52	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	66

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	1	1	8	6	4	3	23
女	0	0	0	4	3	6	15	5	10	43
計	0	0	0	5	4	14	21	9	13	66

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	3	1	1	10	3	5	0	23
女	0	0	2	6	12	10	12	1	43
計	0	3	3	7	22	13	17	1	66

余暇活動状況

内 容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
いつもと違う味, 食事を行う	1	18	感染時期の為, テイクアウトをいつもと違う味を楽しむ
バーベキューで気分転換を図る	1	24	バーベキューを楽しむ
秋刀魚(焼き魚)の提供し季節を感じる	1	21	秋刀魚(焼き魚)を食べる
焼き芋 秋の味覚を楽しむ	1	19	焼き芋を食べる
長寿のお祝いを皆様で行なう	1	24	敬老会
おでん 冬の味覚を味わい楽しんで頂く	1	18	おでんを食べる
誕生日を祝う	12	218	誕生会
おやつ作りを通して利用者様, 職員の交流を図る	1	20	どら焼き作り
季節感を感じて頂き, 気分転換を図る	2	56	桜祭り, セタ会
他利用者様との交流を深める	1	25	ボーリング大会
利用者同士の交流を深める	1	20	レクレーション(神経衰弱)
長寿のお祝いを皆様で行なう	1	28	敬老会
ユニット利用者様と交流	1	22	運動会
物作りを通して, 交流を深める	6	132	お正月飾り作り, 絵葉書作り, 花笠作り, クリスマスツリー作り, 雛飾り作り, ひな祭り
行事を通して気分転換を図る	1	22	刺身の船盛を楽しむ
季節を感じ誕生日を祝う	1	27	ホワイトデー・誕生日会
手作りのおやつを楽しんで頂く	1	26	おやつバイキング
気分転換を図る	3	57	カラオケを楽しむ, てるてる坊主作り, ドライブ
1.2丁目の交流を図り季節を感じて頂く	1	26	忘年会
季節を感じ, 利用者, 職員との交流を深める	2	43	食事会, 流しそうめん
誕生日を祝う	11	212	誕生会
美味しいものを食べて気分転換をする	2	66	ソフトクリームを食べる, 焼き立てパンとかぼちゃスープを食べる, 芋きんとんを食べる
長寿のお祝いを皆様で行なう	1	25	敬老会
お鍋を食べて季節を感じる	1	26	お鍋で新年会
外国のおやつを目と舌で楽しむ	1	23	ベトナムのお菓子を作って食べる
自身で選んだ駄菓子を食べて楽しんで頂く	1	25	駄菓子を自身で選んで食べる
誕生日を祝う	12	214	誕生会
長寿のお祝いを皆様で行なう	1	27	敬老会
美味しいものを囲み一年を振り返る	1	25	居酒屋風忘年会
いつもと違うおやつを皆様で楽しむ	1	26	お楽しみおやつ会
季節のイベントを楽しむ	1	26	豆まき
他利用者様と職員との交流をする	1	25	雛祭り
誕生日を祝う	12	215	誕生会

ボランティア受入状況

月	延人数	内容	月	延人数	内容
コロナ化の為、受け入れ中止。					

会議・委員会

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
リーダー会議	12	156	事業進行管理確認, 介護サービスの運営・維持, 各委員会報告, 業務改善検討, 周知事項及び伝達事項の確認
ユニット会議	12	408	リーダー会議等の周知, 伝達事項の確認, ケース検討, 職員の知識と技術向上, 業務改善検討, 感染症対策検討
ナース会議	12	60	リーダー会議等の周知, 伝達事項の確認, ケース検討, 業務改善検討, 感染症対策検討
入所検討委員会	4	16	待機者状況報告と入所順位決定
サービス向上委員会	12	94	施設のサービス向上について
安全対策会議	12	92	事故分析, 事故予防策について
食事委員会	12	96	食事についての要望や問題点及び改善策について
安全衛生委員会	13	98	新型コロナウイルス感染症対策について, 感染症対策について, 労働環境について
排泄委員会	12	92	尿路感染症予防と排泄状況の把握について
褥瘡委員会	12	86	予防と対策の検討について
ユニットケア実行委員会	12	144	個別ケア及び標準化したケアの展開検討について
身体拘束排除委員会	12	142	身体拘束の見直し及び解除検討

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2.6.9	清水孝一	ザ・ヒロサワ・シティ会館分館	外国人技能実習指導員講習
R2.6.22~7.27	清水孝一	茨城県総合福祉会館	介護支援専門員 専門研修過程 I
R2.9.16	山崎 徹	那珂市中央公民館	ひたちなか保健所管内 新型コロナウイルス感染症対策研修会
R2.10.13	清水孝一	金上ふれあいセンター	第6回ひたちなかケアセッション 第1回実行委員会
R2.10.23	清水孝一	金上ふれあいセンター	第6回ひたちなかケアセッション 第2回実行委員会
R2.11.17	清水孝一	金上ふれあいセンター	第6回ひたちなかケアセッション 第3回実行委員会
R2.11.19	権瓶 崇 鄧木 実 樹 土堤 彩加	グリーンハウスひたちなか	身体拘束廃止取り組み職員向け研修会(オンライン)
2020/1124	福田美恵子	茨城県総合福祉会館	新型コロナウイルス感染対策研修会
R2.11.30	清水優子	茨城中央福祉専門学校	認知症の方の生活を支えるということ
R3.1.15	清水孝一	グリーンハウスひたちなか	新型コロナウイルス感染症発生時における派遣職員研修会(オンライン)
R3.1.22	関友理江	グリーンハウスひたちなか	腰痛予防研修 腰痛を起こさないための移乗技術(オンライン)
R3.1.26	山崎 徹	グリーンハウスひたちなか	管理者研修
R3.2.4	川前貴史	グリーンハウスひたちなか	褥瘡対策研修会(オンライン)
R3.3.2	山崎 徹	ザ・ヒロサワ・シティ会館	福祉サービス苦情解決研修会
R3.3.18	斎藤悦子 権瓶 崇 池田翔一 川前貴史 田川加奈子	グリーンハウスひたちなか	高齢者施設等における感染やクラスター発生時の対応(オンライン)
R3.3.20	本多弘志	グリーンハウスひたちなか	令和2年度 第2回リハビリテーション専門職研究会(オンライン)
R3.3.24	池田翔一	グリーンハウスひたちなか	摂食嚥下障害の基礎知識と臨床技術

地域貢献事業

年月日	参加人数	内容
コロナ化の為、活動自粛。		

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	51	61	77	51	50	62	53	43	58	60	70	88
介護事故	14	18	6	8	12	10	14	14	19	9	9	11

職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
R2.4.29	22	ユニット勉強会「感染症について」 「ご家族と信頼関係を築くためのコミュ	R2.11.25	42	ユニットミニ勉強会「食後の離床時間について」
R2.5.27	22	ユニットミニ勉強会「高齢者の現状について」	R2.12.30	46	身体拘束研修会
R2.6.24	42	ユニットミニ勉強会「水分補給について」	R3.2.2	46	権利擁護について
R2.7.28	45	権利擁護と身体拘束について	R3.2.24	44	ユニットミニ勉強会「カラダにイイ入浴法」
R2.8.26	42	ユニットミニ勉強会「褥瘡好発部位に対するのアプローチ法」	R3.2.28	43	感染症について
R2.9.30	40	ユニットミニ勉強会「食事の仕方について」	R3.3.20	44	ユニット実績報告会
R2.10.30	44	感染症について			

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
利用者の尊厳 (勉強会の理解度 S:98%以上 A:95%以上 B:90%以上 C:90%未満)	A	A	A
「褥瘡予防」「情報共有」「利用者個々の情報更新」「整理整頓」等各町の目標達成 (達成状況 S:95%以上 A:90%以上 B:85%以上 C:85%未満)	A	A	A
入院の削減 (入院者率 S:1%台以下 A:2~3%台 B:4~5%台 C:それ以上)	B	B	B
低リスク者の低栄養による中リスク移行を予防する (中リスク移行割合 S:0% A:3%以下 B:5% C:7%以下)	S	S	S

短期入所生活介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	285	295	285	295	295	285	294	285	294	295	266	294	3,468
平均	9.50	9.52	9.50	9.52	9.52	9.50	9.48	9.50	9.48	9.52	9.50	9.48	9.50
実績	252	259	274	291	289	271	277	269	273	277	315	369	3,416
平均	8.40	8.35	9.13	9.39	9.32	9.03	8.94	8.97	8.81	8.94	11.25	11.90	9.37

総括

令和2年度重点目標である利用者の尊厳については、内外研修及び自己分析により利用者個々の尊厳を意識しサービスを提供することが出来た。

前年度の介護老人福祉施設入所者の平均介護度が4.1と重度傾向にあり、医療行為の必要量や生活全般に介助が必要な入所者の増加に伴い、介護現場における業務に偏りが生じていたことから、令和2年度は平均介護度の軽減を目指し新規入所者の受入れを行った。しかし、既に入所していた方の重度化もあり平均介護度は変わらず4.1となった。

年間通して新型コロナウイルス感染症予防の対応に追われるなか、感染者を出さずに留めることができたものの、持病の悪化や終末期を迎えた入所者による入院の増加が多く目立った。また、感染予防のため面会や外出行事等も制限することとなり、ご利用者の生活にも影響が出てしまった。そのため、施設内で出来る行事に力を入れ食のイベントを中心に開催した。

短期入所については新型コロナウイルス感染症予防の対応に伴い、一定期間の受入れ停止やキャンセル等により稼働が減少した。

令和2年度 事業実績報告書

認知症対応型通所介護センターグリーンハウスひたちなか

要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	2	4	2	1	2	11
女	0	0	3	3	5	1	0	12
計	0	0	5	7	7	2	2	23
平均介護度	2.5							

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	3	6	1	1	0	11
女	0	0	1	0	2	2	4	3	12
計	0	0	1	3	8	3	5	3	23

年齢 性別	最高	最低	平均
男	90	76	82.0
女	105	73	89.8
全体	105	73	86.1

会議

内容	年間 実施回数	年間延 参加人数	実施内容
スタッフ会議	1回 11回(書面のみ)	8名 0名	・個別カンファ・業務改善検討・行事検討・感染防止対策
安全対策会議	1回 11回(書面のみ)	8名 0名	・事故防止対策
運営推進会議	2回(書面のみ)	0名	・事業実績、事業計画書報告・家族、民生委員意見報告

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2・12	全員	当事業所	オンラインセミナー 身体拘束せずに事故を防ぐ方法 新型コロナウイルス感染症対策
R3.1	沼田由美子	当事業所	オンラインセミナー 2021年度介護報酬改定
R3.3.11	沼田由美子 照沼真由美	当事業所	オンラインセミナー ピンチをチャンスに変えるデイサービス営業とは

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	6	12	17	5	2	17	6	13	10	10	7	28
介護事故	2	1	2	2	0	1	2	0	2	0	1	0

職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
R2年4月29日	8	権利擁護及び尊厳①	R2年10月21日	7	認知症ケア(バリデーション)
R2年5月29日	8	認知症ケア(パーソンセンタードケア)	R2年11月25日	8	権利擁護及び尊厳②
R2年6月24日	8	リスクマネジメント	R2年12月30日	8	感染症及び食中毒予防②
R2年7月22日	8	感染症及び食中毒予防①	R3年1月27日	8	医療に関する知識
R2年8月19日	8	サービス従事者の接遇	R3年2月24日	8	集団レク・活動
R2年9月23日	8	緊急時対応(心肺蘇生法)	R3年3月24日	8	認知症ケア(ユマニチュード)

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
①利用者の尊厳<法人共通の理解度判定シートを活用> (理解度 S:100点~91点以上 A:90点~81点以上 B:80点~71点以上 C:70点以下)	A	A	A
② 認知症ケアプログラム ニーズに合った内容・目的・場所を選択し、利用者の為の認知症ケアプログラム提供及び評価を実施しサービス継続に繋げる。 (登録人数 S:80%以上 A:75%以上 B:70%以上 C:69%未満)	A	A	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	275	274	275	285	264	270	279	275	274	274	274	275	3,294
実績	248	239	281	292	217	246	247	253	263	203	234	254	2,977

総括

2020年度末時点の登録者数23名、感染症拡大防止のため利用自粛要請、家族からの利用控え、休業、それに加え認知症状の進行や持病の悪化、ADL低下により家族の介護負担が増加し、在宅生活が困難にて施設入所に切り替える方も増え、可能な限り当日の休みを減らすよう時間をずらしての送迎や振替利用を推進してきたが、年間を通して実績の伸びが鈍く目標値を下回った。事業所の広さから、ソーシャルディスタンスを保ち易いこと、感染対策の徹底をアピールし、持病の悪化に至らないように日々の観察、家族への状態報告、助言を行ない、在宅生活継続の支援を重点に行なう。一日の活動内容について、意欲向上を目的として、畑での野菜作り、花栽培などの屋外作業を行ない、屋内では調理、おやつ作りで食への興味、関心を引き出すようにした。身体機能低下予防として、総合事業でのプログラム内のストレッチも提供している。訪問看護利用者の通所への併用利用も増えており、健康面でのフォローを連携して行なっていく。

令和2年度 事業実績報告書

訪問看護ステーション グリーンハウスひたちなか

要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	医療	合計
男	0	10	9	11	5	4	2	8	49
女	4	11	13	3	9	9	4	11	64
計	4	21	22	14	14	13	6	19	113
平均介護度	1.54								

年齢別利用者構造

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	4	7	12	7	9	3	5	2	49
女	5	3	7	8	11	16	12	3	65
計	9	10	19	15	20	19	17	5	114

年齢○ 性別	最高	最低	平均
男	102	58	77.1
女	101	21	79.5
全体	102	21	79.5

市町村別利用者状況

市町村 性別	ひたちなか市	水戸市	那珂市	東海村	大洗町	合計
男	40	1	3	4	1	49
女	43	4	3	10	4	64
計	83	5	6	14	5	113

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
スタッフカンファレンス	48	132	新規利用者、利用者情報確認 感染対策確認

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2.9.17	坂場紀子 鈴木泰代 大部はるみ	WEB開催	多職種協働の為の意見交換(ACPIに関する研修)
R2.10.27	坂場紀子	茨城県看護協会	糖尿病看護
R2, 11/1. 8	坂場紀子	茨城県開発公社ビル	新型コロナウイルス感染症対策(2日間)
R2.11.5	坂場紀子	茨城県看護協会	慢性腎不全看護
R2.11.16	大部はるみ	茨城県看護協会	心不全看護
R3.1.27	粉川裕正 坂場紀子	WEB開催	2021年度介護報酬改定の「打ちて」教えます

職員勉強会

年月日	参加人数	内容
R2.12.12	11	新型コロナウイルス感染対策について ガウン着脱方法演習

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
①ACP(人生会議)を活用し、尊厳を尊重した関りができる	A	S	A
②延べ利用件数に占める医療保険の割合を増加する	S	S	S
③多職種との連携を図るため、他の事業所と協力し、定期的な勉強会を実施する	C	B	A

訪問看護利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	860	860	860	860	860	860	
実績	744	748	750	776	633	813	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	860	860	860	860	860	860	10320
実績	857	844	857	372	714	839	8947

総括

・利用者数は年間延べ約8947名(+354名)と増加傾向であり上半期は順調に利用者が増加し推移したが、新型コロナウイルス感染対策により利用者の一時的休止や終了などがあり、安定した件数を維持する事が難しかった。

・1月には職員がコロナウイルス感染となり2週間の事業所閉鎖となり大幅な収入減となってしまった。

・全利用者数に占める医療保険の利用者数は前年度に比べ徐々に増加傾向となっている。
(前年度12名、今年度19名)

・看取りも定期的依頼を受けるようになってきている。

令和2年度 事業実績報告書

大島中学校区地域包括支援センター / 介護予防おおしま

新規総合相談実人数 / (予防プラン直作成数)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
地区	大島中学校区	19 (15)	13 (15)	22 (18)	21 (26)	14 (31)	28 (32)		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
地区	大島中学校区	15 (36)	16 (33)	7 (35)	24 (33)	21 (36)	21 (41)	221 (351)	

総合相談者年齢別利用者構成 ()内は予防プラン直作成対象者

年齢別性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	1 0	8 (1)	12 (1)	18 (2)	34 0	8 (2)	4 0	1 (1)	86 (7)
女	0 0	4 (2)	21 (4)	13 (6)	33 (10)	21 (10)	9 (2)	2 (2)	103 (36)
計	1 0	12 (3)	33 (5)	31 (8)	67 (10)	29 (12)	13 (2)	3 (3)	189 (43)

年齢性別	最高	最低	平均
男	99	51	75
女	96	67	81.5
全体	99	51	75

相談内容内訳

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月
総合相談支援	介護認定	2	3	5	2	3	4
	介護保険サービス	7	1	1	3	2	6
	介護予防・生活支援サービス	4	2	6	6	2	4
	介護保険外サービス	0	2	1	2	1	0
	一般介護予防事業等	0	0	0	0	0	1
	成年後見制度等	0	0	0	0	0	0

総合相談 支援	高齢者 虐待	0	0	0	0	0	0	
	消費者 被害	0	0	0	0	0	0	
	施設の 相談	1	0	0	1	2	1	
	認知症・ 精神にかん する相談	1	0	2	3	1	3	
	医療に関 する相談	0	2	3	0	2	2	
	生活問 題に関する 相談	3	3	2	3	1	3	
	安否に 関する 相談	1	0	2	1	0	4	
ケアマネ相談	1	1	0	0	0	0		
地域ケア個別会議	0	0	0	0	0	0		
合計	20	14	22	21	14	28		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談 支援	介護認 定	0	4	2	5	4	8	42
	介護保 険サー ビス	3	0	0	4	4	1	32
	介護予 防・生活 支援 サービス	3	3	0	7	3	6	46
	介護保 険外 サービス	1	1	1	2	0	0	11
	一般介 護予 防事業等	0	0	0	0	0	0	1
	成年後 見制度 等	0	0	0	0	0	0	0
	高齢者 虐待	1	1	0	0	0	0	2
	消費者 被害	0	0	0	0	0	0	0
	施設の 相談	0	1	2	1	2	0	11
	認知症・ 精神にかん する相談	4	2	1	1	1	3	22
	医療に関 する相談	0	2	1	2	0	0	14
	生活問 題に関する 相談	1	1	0	0	5	3	25

	安否に関する相談	2	1	0	2	2	0	15
	ケアマネ相談	1	1	1	2	2	1	10
	地域ケア個別会議	0	0	1	0	0	0	1
	合計	16	17	9	26	23	22	232

会議等参加状況

年月日	会議名	参加者	内容
R2.4.13	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R2.4.17	センター長会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R2.4.17	主任ケアマネ会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R2.4.15	5包括社会福祉士会	栗崎 麻美	意見交換、権利擁護事業啓発資料内容
R2.6.11	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R2.7.13	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R2.7.17	主任ケアマネ会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R2.7.22	第1回ひたちなか市地域包括支援センター運営部会	山本 義則	令和2年度重点課題と事業計画について
R2.8.11	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R2.9.14	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R2.9.16	栗田病院認知症疾患医療センター連携協議会	山本 義則	実績報告、若年性認知症について
R2.9.29	主任ケアマネ会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R2.10.12	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R2.10.14	第2回ひたちなか市地域包括支援センター運営部会	山本 義則	地域包括支援センターの次年度運営費について
R2.10.16	主任ケアマネ会議	山本 義則	介護支援専門員研修会について
R2.11.11	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R2.11.16	第1回包括ケア会議	山本 義則 平松 香代子 栗崎 麻美	連絡事項、「みまもり連絡票について」
R2.11.16	第1回地域ケア会議	山本 義則	小地域ケア会議の報告・検討
R2.11.26	5包括保健師会	平松 香代子	活動報告
R2.12.18	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R2.12.18	主任ケアマネ会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R2.12.22	個別支援会議	山本 義則 平松 香代子 栗崎 麻美	個別事例検討会
R2.1.13	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R3.1.15	主任ケアマネ会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R3.1.18	第2回包括ケア会議	山本 義則	コロナ禍における課題及び課題解決策の検討
R3.2.15	センター長会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R3.2.15	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R3.2.19	主任ケアマネ会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R3.3.11	認知症地域支援推進員会議	山本 義則	連絡事項、活動報告、協議事項
R3.3.19	主任ケアマネ会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R3.3.19	センター長会議	山本 義則	連絡事項、協議事項
R3.3.24	5包括保健師会	平松 香代子	コロナ感染対策及び介護予防の取り組みについて

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2.8.3	栗崎 麻美	WEB研修	地域包括支援センター職員研修(初任者)
R2.8.3	栗崎 麻美	WEB研修	介護予防従事者研修
R2.8.4	平松 香代子	WEB研修	介護予防従事者研修
R2.9.1	栗崎 麻美	WEB研修	地域包括支援センター現任者研修
R2.9.17	山本 義則	WEB研修	在宅医療での緩和ケアと意思決定支援

R2.10.13	山本 義則	ひたちなか市役所	地域福祉人材育成講座
R2.10.15	平松 香代子 栗崎 麻美	ワークプラザ勝田	みんなで見守り！防ごう高齢者の消費者トラブル講座
R2.11.20	山本 義則	WEB研修	運営管理におけるリスクマネジメント「新型コロナウイルス感染症に対するケアマネとしての備え～感染地域の経験から～」
R3.2.3	山本 義則 平松 香代子 栗崎 麻美	WEB研修	ひたちなか市若年性認知症支援研修会
R3.2.13	平松 香代子 栗崎 麻美	WEB研修	養護者による高齢者虐待対応現任者標準研修
R3.3.11	栗崎 麻美	WEB研修	福祉関係者が知っておきたい「任意後見制度」
R3.3.21	栗崎 麻美	WEB研修	日本地域包括ケア学会

企画講座、交流会

年月日	名称	場所	参加者	内容
R2.11.20	つながる学び場inひたちなか5 エリア合同研修会	WEB開催	山本 義則	介護支援専門員研修(新型コロナウイルス感染対策～名古屋市の事例から考える～)
R2.7.16	ウエルカフェ	ウエルシア外野店	山本 義則 平松 香代子 栗崎 麻美	オレンジカフェ
R2.11.19	おおしまピクニック	外野第2公園	山本 義則 平松 香代子 栗崎 麻美	オレンジカフェ(屋外版)
R2.11.19	認知症サポーター養成講座	東石川小学校	山本 義則 平松 香代子	認知症サポーター養成講座
R3.2.18	ウエルカフェ	ウエルシア外野店	平松 香代子	オレンジカフェ
R3.3.18	ウエルカフェ	ウエルシア外野店	平松 香代子 栗崎 麻美	オレンジカフェ

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
①管轄地区の状況を把握し、支援対象者の状況を確認すると共に、社会資源の把握に努め、特にインフォーマルな資源の発掘を行う。	S	S	S
②「地域ケア個別(連絡)会議において支援困難事例を多職種で検討し具体的な支援を導き出す。また定期的に「振り返り」にて事例の検証を行い、地域課題の把握と共有に役立てる。	C	C	C
③地域との連携のため各種会議(民協連絡会など)や教室(介護予防)等へ積極的に向き、権利擁護に関する啓発や高齢者支援センター業務の普及活動を行う。	B	C	C

65歳以上の方を対象とした相談窓口となる新規事業として開設。総合相談支援業務としては、介護保険申請から支援困難ケースまで多種多様なケースに対し各関係機関と連携を取りながら迅速に対応いたしました。また、権利擁護業務としては、新型コロナウイルスに便乗した詐欺等に関するチラシを作成し、地域住民に対して注意を喚起いたしました。

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務としては、地域の介護支援専門員に対する支援として随時相談や同行訪問等を行うとともに、個別支援会議にて個別の課題解決にも努めました。また、在宅医療・介護連携推進室との共催で、介護支援専門員等を対象とした研修会も開催し、介護支援専門員の資質向上にも努めました。

介護予防サービス計画については、勝田一中学区地域包括支援センターから引き継いだ15件のケースから始めました。一人一人の課題に向き合いながら、その人の自立支援につながることに心がけながら、指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの各介護予防サービス計画を作成し、要支援者及び事業対象者の介護予防に努めました。

認知症地域支援推進員とは適宜連携し、個別ケースの課題解決を各関係機関と連携しながら進める一方で、認知症サポーター養成講座による地域の人材育成にも努めました。また、感染予防策を取りながらの認知症カフェの開催や、屋外イベントとしておおしまピクニックを開催するなど、コロナ禍においても認知症の方及びご家族の交流の場を確保いたしました。

令和2年度 事業実績報告書 ケアハウスかさま

入所者関係

要介護度別入所者状況

	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	8	6	1	4	1	0	0	0	20
女	7	5	2	8	7	1	0	0	30
計	15	11	3	12	8	1	0	0	50
介護認定率	70%								

年齢別利用者構成

	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	1	1	2	7	2	6	0	1	20
女	0	1	1	3	5	11	7	2	30
計	1	2	3	10	7	17	7	3	50

	最高	最低	平均
男	96	64	79.6
女	96	66	86.2
全体	96	64	83.7

都道府県別利用者状況

	茨城県	東京都	千葉県	埼玉県	神奈川県	栃木県	その他	合計
男	12	3	1	0	1	2	1	20
女	21	3	1	1	0	2	2	30
計	33	6	2	1	1	4	3	50

余暇活動状況

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
シルバーリハビリ体操	12	104	いきいき健康体操
3B体操	7	66	ボール・ベル・ベルダー体操
ドライブウォーキング	20	123	公園等に出かけウォーキングを楽しむ
はじめてのヨガ	9	49	はじめての方でもヨガを楽しみながら健康づくり
DVDリハビリ体操	17	171	DVD映像に合わせたリハビリ体操

ボランティア受入状況

月	延人数	内容	月	延人数	内容
4			10	5	シルバーリハビリ体操
5			11	6	シルバーリハビリ体操
6			12	5	シルバーリハビリ体操
7	5	シルバーリハビリ体操	1		
8	6	シルバーリハビリ体操	2		
9			3	5	シルバーリハビリ体操

会議・委員会

会議名	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
職員会議	12	78	入所者について・行事確認、コロナ対策
厨房会議	11	40	メニュー・調理法の確認、その他の確認
懇談会(職員・入所者)	12	130	行事予定・施設内生活について、感染症予防・対策について、食事メニューについて

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
7月22日	畑岡 武	県総合福祉会館	経費老人ホーム部会会議
2月10日	山田千宏	友部公民館	新型コロナワクチン接種に関する説明会

地域貢献事業

年月日	数	内容	年月日	数	内容
5月28日	50食	子ども食堂	11月15日	15人	オレンジカフェ
6月25日	21人	子ども食堂	11月26日	40食	子ども食堂
7月19日	14人	オレンジカフェ	12月24日	40食	子ども食堂
8月27日	43食	子ども食堂	1月17日	14人	オレンジカフェ
7月24日	40食	子ども食堂	3月21日	15人	オレンジカフェ
9月20日	16人	オレンジカフェ	3月25日	47食	オレンジカフェ
9月24日	37食	子ども食堂			
10月22日	40食	子ども食堂			

職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
4月17日	7	有料老人ホーム等における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について	10月16日	6	インフルエンザについて
5月15日	7	食中毒について	11月20日	7	ノロウイルスについて（コロナ対策も踏まえた処理実践）

6月19日	7	高齢者の脱水について	12月18日	6	新型コロナウイルス感染症発生時の対応及び気道異物除去について
7月17日	7	熱中症予防とコロナ感染防止について	1月15日	7	高齢者の交通事故予防について
8月21日	7	リスクマネージメントについて (コロナ感染患者発生を想定したシミュレーション)	2月19日	6	新型コロナウイルスワクチン接種及びコロナウイルス感染症退院基準について
9月18日	6	災害避難時の対応について (洪水時の避難確保について)	3月19日	5	高齢者の転倒事故予防について

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
利用者の尊厳 それぞれの立場・役割を認識し、利用者一人一人を尊重したサービスを提供する	S	S	S
日常生活の維持向上 入居者の健康増進を図るため、各種教室・イベント等を開催し、QOL・ADLの維持向上に努める	A	S	A

ケアハウス利用状況(定員50名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	
実績	1,504	1,523	1,500	1,581	1,581	1,500	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	1,550	18,250
実績	1,574	1,530	1,581	1,581	1,428	1,581	18,464

総括

(施設)

入居者については、2割位の入退去があったものの、平均年齢は昨年度に比べ0.6歳伸びており、高齢化の進展と心身の機能低下がうかがわれます。介護認定率は70%で、昨年度より2%増加しており、多くの方が併設する福祉サービス(通所介護、訪問介護)等を利用しながら落ち着いた生活を送られております。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、施設に感染者が発生しないことを第一と考え、ほとんどの事業の見直しや、ボランティア受け入れ中止などを余儀なくされました。そうした中、新たに始めた毎日のラジオ体操やドライブウォーキング、はじめてのヨガ、DVDリハビリ体操などにより、入居者のADL・QOL維持向上に務めたところです。また、緊急事態宣言を受け、外出する機会が減少したことから、食事の提供においては、品数を増やしたり、行事食のような豪華な献立により食事を楽しんでいただけたよう工夫したところです。

(地域)

安心して過ごせるコミュニティサロン型(子ども食堂)グリーン食堂は、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言を受け、感染予防のためドライブスルー方式でのお弁当提供として開催しました。また、認知症カフェ(ほっとカフェ)についても、感染状況を見ながらの開催となりました。

令和2年度 事業実績報告書 通所介護センターかさま

要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	0	3	3	0	0	1	8
女	2	4	12	7	2	0	0	27
計	3	4	15	10	2	0	1	35
平均介護度	1.5							

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	5	0	1	1	0	7
女	0	0	1	1	8	10	5	3	28
計	0	0	1	6	8	11	6	3	35

年齢 性別	最高	最低	平均
男	85	78	81.5
女	99	73	86
全体	92	75.5	83.75

会議

内容	年間 実施回数	年間延 参加人数	実施内容
スタッフ会議	12	85	業務連絡、個別ケア、伝達事項等

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2.7.31	長谷川 崇	オンライン研修	カイボケセミナー：1ヶ月で27時間を捻出できますか？記録、シフト管理、給与計算の業務を改善！
R2.9.13、20	長谷川 崇	笠間市友部社会福祉会館	移動サービス運転者認定講習会
R2.10.30	長谷川 崇	グリーンヒル西野ビル	終活ガイド検定
R3.1.26	長谷川 崇	オンライン研修	管理者研修：2021年介護報酬改定の準備対策

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
R2.4.15	5	令和2年度 事業計画書について	R2.10.19	7	かさまグリーンハウス紺野施設長資料
R2.5.12	8	高齢者の尊厳について	R2.11.16	8	マニュアルについて
R2.6.15	8	感染症について (コロナ関係:新しい様式)	R2.12.17	6	安全運転について
R2.7.14	8	熱中症について	R3.1.21	7	リスクマネジメントについて 事故報告書の様式
R2.8.12	7	感染症について(コロナ関係)	R3.2.16	7	虐待について
R2.9.14	8	高齢者の尊厳・虐待チェックリスト	R3.3.24	6	新年度の取り組み(介護報酬改定)

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
① 利用者の尊厳(法人共通の理解度判定シートを活用) (理解度 S:100点~91点以上 A:90点~81点以上 B: 80点~71点以上 C:70点以下)	A	A	A
② 各利用者の興味や関心、自宅での役割に合わせたプログラムの提供。 (個別機能計画書・生活行為関心チェックシートにて評価の実施 実施率 S:90%以上 A:80%以上 B:70%以上 C:70%未満)	S	S	S

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	330	315	330	345	285	330	330	315	330	300	300	345	3,855
実績	305	278	294	302	267	305	312	323	328	299	290	328	3,631

総括

今年度は、週5日(月~金)の営業体系でスタートし、1日平均の稼働目標15名に対し14.1名と目標を下回る結果となりました。要因として、長期入院による利用中止や施設入所があげられます。また、新型コロナウイルス感染症による利用の自粛も数件ほどありました。

年間を通して、新型コロナウイルスという目に見えない脅威があり、日々暗いニュースが続いておりました。終息が見えない中、通所介護を利用中の間だけでもレクや季節イベントなど楽しい時間が多く持てるように、利用前の検温の実施、手指消毒、定期的な換気、感染防止パネルの設置、低濃度オゾン層発生装置の活用等感染症対策に努めてまいりました。

令和3年度は介護報酬の改正のため、サービス内容や利用料金の変更があります。利用者様やご家族様に変更点を丁寧に説明し、地域密着型通所介護センターとしての役割を果たし、引き続き感染症予防に努めてまいります。

令和2年度 事業実績報告書 訪問介護 介護センターかさま

要介護度別入所者状況

要介護 性別	事業対象 者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	3	7	1	6	1	1	3	0	22
女	1	6	6	16	13	6	4	1	53
計	4	13	7	22	14	7	7	1	75
平均介護度	1.8								

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69 歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	1	3	5	4	4	3	2	0	22
女	1	1	3	6	15	13	10	4	53
計	2	4	8	10	19	16	12	4	75

訪問介護利用者状況

月	4	5	6	7	8	9	
身体介助	526	484	468	530	498	443	
生活援助	102	92	116	99	94	91	
予防介護	156	147	155	156	155	158	
障害者	12	13	55	17	12	13	
移送サービス	16	20	33	29	21	22	
自費サービス	15	23	26	27	35	32	
計	827	779	853	858	815	759	
月	10	11	12	1	2	3	計(件)
身体介助	464	404	427	406	420	458	5528
生活援助	89	103	108	97	88	79	1158
予防介護	154	144	145	133	130	156	1789
障害者	12	9	8	8	8	13	180
移送サービス	30	32	28	27	29	33	320
自費サービス	33	28	44	23	23	28	337
計	782	720	760	694	698	767	9312

年齢構成

年齢 性別	最高	最低	平均
男	90	64	77.2
女	99	54	84.5
全体	99	54	82.3

地域別登録者

地域	施設 (ケアハウス)	笠間地区	友部地区	岩間地区	合計
計	25	37	12	1	75

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2.11.27	飯島 厚美	講義動画	勤務環境改善セミナー
R3.1.25	軽部 史千	講義動画	管理者研修 (2021年度介護報酬改定の「打ち手」教えます!!)
R3.2.8・17	軽部 史千	オンライン研修	サービス提供責任者研修
R3.2.9	軽部 史千	講義動画	精神保健福祉専門講座(災害メンタルヘルス)
R3.3.3	軽部 史千	ヒロサワシティ会館	苦情解決セミナー

ひやりはっと・事故の状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
ひやりはっと	0	0	0	0	1	1	
介護事故	0	0	0	2	1	1	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ひやりはっと	1	2	1	1	0	0	7
介護事故	0	0	0	0	0	1	5

職員会議・職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
R2.4.24	5	ケース検討 事業計画書	R2.10.23	7	ケース検討 高齢者の尊厳
R2.5.24	5	ケース検討 高齢者の尊厳	R2.11.27	6	ケース検討 感染症対策
R2.6.26	5	ケース検討 緊急時の対応	R2.12.25	6	ケース検討 感染症対策
R2.7.24	7	ケース検討 自立支援	R3.1.22	5	ケース検討 高齢者の尊厳
R2.8.28	5	ケース検討 高齢者の尊厳	R3.2.26	6	ケース検討 安全運転
R2.9.25	8	ケース検討 法令遵守(訪問介護)	R3.3.26	9	ケース検討 介護報酬改定

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
① 利用者の尊厳(法人共通の理解度判定シートを活用) (理解度 S:100~98%以上 A:98%未満~95%以上 B:95%未満~90%以上 C:90%未満)	S	S	S
② ADL・QOLの維持・向上、在宅生活の継続 (介護保険サービス利用者(総合事業を除く)の身体介護利用率) S:70%以上 A:60%台 B:50%台 C:50%未満	S	S	S

総括

令和2年度 介護保険実績 年間8,475件(目標比82.5%) 身体介護率 年間平均65.2%
 障害福祉サービス 居宅介護実績 年間180件(目標比187.5%)
 障害福祉サービス(居宅介護)はご利用者の怪我等による支援追加により目標を大いに上回ることができたが、
 介護保険(訪問介護)は、年度内2度の人事異動による職員減員により、利用者受入体制が安定せず、
 年間通して実人数、延べ件数、共に前年度比減となった。
 今年度も身体介護中心のサービス提供を念頭に、年間通して60%超の身体介護率を維持できたことは
 大きな成果であり、利用者ひとりあたりの報酬単価が高くなっていることで、利益率は維持できた。
 コロナ禍で感染対策を徹底したうえでの安心・安全なサービス提供の継続、福祉有償運送サービス料金改定等、
 実効性のある業務改善に取り組むことができた。
 次年度はICT導入による記録業務効率化を図り、ケア提供にかかる時間を増加させ、有償運送サービスや
 通院等乗降介助等の対応ができるよう効率化を図っていきたい。

令和2年度 事業実績報告書 認知症高齢者グループホームかさま

要介護度別入所者状況

要介護 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	0	0	0
女	2	1	1	5	0	9
計	2	1	1	5	0	9
平均介護度						

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	4	4	1	9
計	0	0	0	0	0	4	4	1	9

年齢 性別	最高	最低	平均
男	0	0	0
女	96	85	90.5
全体	96	85	90.5

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	1	3	4	1	0	0	0	9
計	0	0	1	3	4	1	0	0	0	9

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	1	3	3	1	1	0	9
計	0	0	1	3	3	1	1	0	9

会議

内 容	年間 実施回数	年間延 参加人数	実施内容
スタッフ会議	12	60	行事検討、安全対策、個別ケア、連絡事項
サービス担当者会議	12	54	個別カンファレンス、サービス計画の見直し評価、検討
運営推進会議	3	25	入所者状況報告、運営状況、ひやり・事故報告
身体拘束適正化委員会	3	25	身体拘束指針、マニュアル、拘束適正化等
相談員会議	2		

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2.9.16	丸井リベルティ	尚正会本部	2年時研修会
R2.11.19	塚本智美	ケアハウス	笠間市ケアマネ会「コロナ禍のあんなこと・こんなこと」
R3.1.26	塚本智美	介護センター	管理者研修「2021介護報酬改定の準備対策」(WEB研修)
R3.3.2	塚本智美	ザ・ヒロサワ会館	福祉サービス苦情解決研修会「苦情から学ぶより良い支援とは」
R3.3.24	斎藤明美	ケアハウス	3年時研修「摂食嚥下障害の基礎知識と臨床技術」
R3.3.24	石濱由子	ケアハウス	〃

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	4	2	1	1	3	1	3	1	1	1	0
介護事故	2	2	3	0	1	0	1	1	1	0	1	1

職員勉強会

年月日	人数	内 容	年月日	人数	内 容
R2.4.24	7	身体拘束・虐待防止について①	R2.10.27	5	感染症について(コロナ)
R2.5.21	5	リスクマネジメントについて①	R2.11.26	5	身体拘束・虐待防止②
R2.6.25	6	熱中症について	R2.12.24	4	高齢者の尊厳について②
R2.7.24	5	緊急時の対応について(救急法)	R3.1.27	5	リスクマネジメントについて②
R2.8.24	5	高齢者の尊厳について①	R3.2.24	5	食中毒について
R2.9.24	7	認知症のケアについて	R3.3.26	5	高齢者の尊厳について③

年間サービス実施目標

目 標	9月評価	3月評価	年間評価
①利用者の尊厳 利用者を尊重したサービス提供を念頭に、各職員が自分の接遇についてチェックする (評価方法 アンケート実施 S:30点 A:25点 B:20点以上 C:20点以下)	A	S	A
②認知症の進行に伴いアセスメント情報を共有することはケアの統一を図る上でとても大切 本人の視点でのカンファレンスを実施する (評価方法 毎月実施 S:100% A:85% B:75% C:65%)	A	A	A
③自立支援において本人の希望や思いを汲み取り、気持ちを引きだすような支援を計画し、 かかわりや活動にかさ (評価方法 毎月実施 S:100% A:85% B:75% C:65%)	A	B	B

認知症高齢者グループホーム利用実績(定員9名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98
実績	89	89	96	97	89	96	100	98	98	100	100	93	95

総括

本年度はコロナ禍に始まりました。今まで経験したこともないことに、手探りで感染しないように、手洗い・消毒・清潔の保持に努めました。持ち込まず感染しないためには、利用者へのサービスを例年通りの外出行事や美味しいものを食べて喜んでいただくことに制限が必要になり、毎月実施の家族会も中止せざるを得ませんでした。面会や外出にも制限を頂き、必要最低限の医療ニーズのみ優先して支援していきました。コロナに負けないを合言葉に、季節の行事に散歩、レクでの体操やゲーム、手作りのおやつ等職員が少しでも利用者の笑顔を増やしていけるように取り組みました。敬老会では家族の参加が出来なかったため、一年を振り返って写真集を作成し日々の活動を通して家族と共に情報の共有に努め、利用者の思いを実現できるよう支援してまいります。

令和2年度 事業実績報告書 居宅介護支援センターかさまグリーンハウス

居宅介護支援、介護予防支援利用者

月 地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ
笠間市	122	119	114	118	115	111	108	106	110	107	109	105	1344
水戸市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
日立市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
筑西市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
桜川市	1	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	22
城里町	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
栃木県	21	21	23	23	21	21	20	22	21	19	20	20	252
東京都	5	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	64
その他県外	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	49
合計	158	157	154	158	153	147	144	144	147	142	145	142	1791

要介護度別利用者状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男	1	0	12	9	9	8	1
女	4	0	28	35	20	7	8
計	5	0	40	44	29	15	9
平均介護	20.3						

年齢別利用者構成

	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～90歳	90歳以上
男	2	1	7	9	9	3	9
女	1	4	6	8	16	21	44
計	3	5	13	17	25	24	53

	最高	最低	平均
男	96	62	78.4
女	103	63	86.8
全体	103	63	84.2

会議等参加状況

年月日	参加者	場所	会議名	内容
R2.4.7	斉藤 敦子	笠間市社会福祉協議会介護保険事業所	令和2年度4月かさまケアマネ会	コロナウイルス感染予防への対応について、令和2年度総会について、年会費徴収について、総会資料配布について
R2.4.9	菊地めぐみ	JAはが野福祉センター	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会	令和2年度体制について、コロナウイルス感染予防への対応について
R2.5.26	斉藤 敦子	地域医療センターかさま	かさまケアマネ会 運営委員総会準備会	令和2年度書面決済総会資料作成、配布について
R2.6.16	和田 智恵 斉藤 敦子	笠間市社会福祉協議会介護保険事業所	令和2年度6月かさまケアマネ会	令和2年度総会について、年会費徴収について、総会資料配布について
R2.7.16	和田 智恵 斉藤 敦子	地域医療センターかさま	令和2年度7月かさまケアマネ会	9月の研修会について、11月の研修会について
R2.7.29	斉藤 敦子	グループホームかさま	グループホームかさま 運営推進会議	入所者状況、行事報告、行事予定について、コロナ感染予防対策について
R2.8.19	斉藤 敦子	地域医療センターかさま	笠間市地域包括ケア会議	困難事例「ケアマネ、ヘルパーへの暴言や恫喝」への対応についての検討
R2.8.20	和田 智恵 斉藤 敦子	地域医療センターかさま	令和2年度8月かさまケアマネ会	コロナ禍の中での9月からの研修について
R2.8.26	和田 智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	委任状交付、今年度のケアプラン点検について
R2.9.23	和田 智恵 菊地めぐみ	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施
R2.10.21	和田 智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施
R2.10.21	和田 智恵 斉藤 敦子	地域医療センターかさま	令和2年度10月かさまケアマネ会	11月の研修について、地区会費について、筑波大学よりのアンケートについて
R2.11.19	和田 智恵 斉藤 敦子	地域医療センターかさま	令和2年度11月かさまケアマネ会	高齢福祉課の伝達事項、11月の研修の振り返り、今年度の研修について、クラウドについて
R2.12.17	和田 智恵 斉藤 敦子	リモート会議 (zoom)	令和2年度12月かさまケアマネ会	2月の研修について、広報誌について、ケアマネ会の運営について
R3.1.20	和田 智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施
R3.1.21	和田 智恵 斉藤 敦子	リモート会議 (zoom)	令和2年度1月かさまケアマネ会	2月の研修について、広報誌について、次年度運営について
R3.2.18	和田 智恵 斉藤 敦子	リモート会議 (zoom)	令和2年度2月かさまケアマネ会 運営委員会	2月の研修について、広報誌について、令和3年度総会・研修会について
R3.3.18	和田 智恵 斉藤 敦子	リモート会議 (zoom)	令和2年度3月かさまケアマネ会	令和3年度総会について、他法人共同事例検討会報告、認知症啓発運動について、広報誌について、購入希望品について
R3.3.24	斉藤 敦子	ケアハウスかさま	GHかさま・通所かさま 運営推進会議	入所者状況、通所サービス活動状況、グループホーム運営状況 介護保険報酬改正について、コロナ禍での対応について

年間サービス実施目標

目 標	9月評価	12月評価	年間評価
利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、サービス計画書を組み立てているか会議の中で新規相談報告やケース検討、ケアプラン検証の場面で確認する。	S	S	S
「自立支援」に資する適切なケアプランとなっているか検証確認することで資質の向上につなげる。	A	A	A

総括

ケアマネ5名体制から4名体制に変更となりましたが相談件数も例年通りあり、迅速に対応でき安定した利用者確保ができました。事業所内連携も強化され、利用者全体の把握に努めました。利用者の自立支援に資するケアプランの提供についても継続的に学ぶ場を作り、事業所として質の向上に努めていきたいと思えます。

令和2年度 事業実績報告書 通所介護センターグリーンハウスともべ

要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	2	6	7	4	0	1	20
女	1	8	13	9	7	0	2	40
計	1	10	19	16	11	0	3	60
平均介護度	1.74							

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	1	1	2	6	6	4	0	20
女	0	1	2	2	8	10	14	3	40
計	0	2	3	4	14	16	18	3	60

年齢 性別	最高	最低	平均
男	94	68	83.5
女	102	69	87
全体	196	137	85.8

会議

内容	年間 実施回数	年間延 参加人数	実施内容
職員会議	12	120	各種業務連絡・ケース検討・安全対策、対応・意見交換等
機能訓練会議	12	60	進捗状況報告・ケース検討・プログラム検討等
ナース会議	12	60	ケース検討・対応等の検討・意見交換等
感染症対策会議	12	110	感染症予防対策・発症時対応検討・ケース対応検討等

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
令和2年度は、コロナ感染症予防のため、外部研修の参加はありません			

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	1	2	0	0	2	1	1	0	1	0	2
介護事故	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	1

職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
R2.5.15	10	感染症対策について	R2.10.23	8	認知症と運動について
R2.6.19	9	衛生管理と熱中症対策について	R2.11.20	9	運行安全対策について
R2.7.17	11	緊急時の対応について(救急法)	R2.12.18	10	感染症対策について
R2.8.21	7	認知症の方への対応について	R2.2.19	8	職員の健康管理について
R2.9.18	10	感染症対策について	R2.3.19	9	職員のメンタル管理について

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
①利用者の尊厳 (理解度 S:100~98%以上 A:98%未満~95%以上 B:95%未満~90%以上 C:90%未満)	A	A	A
②利用者の視点に立ち、安心、安全な支援が提供できるよう、勉強会・研修会を通して職員の質の向上に努める。 (6か月の目標達成 S:6か月 A:4か月 B:2か月)	S	S	S
③心・食・体をコンセプトに五感を使って感覚を磨くことで自分の体で感じるようになる、体力・メンタル面での充実を実感し、グリーンハウスともべはもう一つの家のような場所として使うことができる施設に作り上げる。 (6か月の目標達成 S:6か月 A:4か月 B:2か月)	S	S	S
④ケアの方法や内容を共有し、常に利用者の立場に立って支援を行う。また、定期的に支援の内容を話し合う。 (6か月の実施回数 S:6回 A:4回 B:2回)	A	A	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	630	650	610	650	640	610	645	625	600	570	600	620	7,450
実績	457	448	528	506	441	505	541	477	529	469	478	516	5,895

総括

令和2年度は、コロナ禍の中で、感染症予防の徹底を最優先とし、支援の提供を行いました。

また、外部での研修などは控え、施設内での勉強会を充実させ、ご利用者様への支援に繋がりました。

各曜日別での目標設定を明確にし、介護度の高い利用者様へのニーズに合わせた支援を行うことで、

ご利用者様が安心して利用できる環境を作ることができました。今後の取り組みとして、感染症予防の徹底を意識

しながら、ご利用者様だけでなく、ご家族のケアを含めて支援の提供に繋がって行きたいと思っております。

令和2年度 事業実績報告書

訪問入浴介護センターグリーンハウスとちぎ

要介護度別利用者状況

要介 護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	1	2	0	1	0	4
女	0	0	2	1	2	2	4	11
計	0	0	3	3	2	3	4	15
平均介護度	3.1							

年齢別利用者構成

年齢 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	1	0	0	2	1	0	0	4
女	0	2	0	0	0	0	2	7	11
計	0	3	0	0	2	1	2	7	15

年齢 性別	最高	最低	平均
男	85	69	77
女	103	67	85
全体	103	67	85

年間サービス実施目標

目 標	9月評価	3月評価	年間評価
利用者の尊厳(法人共通理解度シート活用)	S	S	S
ケアマネとの情報交換(空き状況や状態変化等、各事業者へ毎月文書で報告する)	S	S	S

総括

3月現在、訪問入浴では、15名の方にご利用頂いております。

また、益子町からの委託事業として、障害のある利用者(障害児者)2名の方もご利用しております。

コロナウィルス感染予防及び防止に利用者、ご家族の方々のご協力を頂き、ありがとうございます。

今後も多くの方々に、訪問入浴の良さをアピールし、利用して頂けるように努めて参ります。

令和2年度 事業実績報告書

認知症対応型グループホーム グリーンハウスとちぎ

要介護度別入所者状況

要介護 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	2	3	0	0	0	5
女	6	4	0	3	0	13
計	8	7	0	3	0	18
平均介護度	2.08					

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	0	1	1	2	1	5
女	0	0	0	0	1	4	5	3	13
計	0	0	0	0	2	5	7	4	18

年齢 性別	最高	最低	平均
男	103	83	91.2
女	101	84	91.6
全体	103	83	91.4

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	1	1	3	0	0	0	0	5
女	0	0	3	4	3	2	1	0	0	13
計	0	0	4	5	6	2	1	0	0	18

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	3	1	1	0	0	5
女	0	4	0	9	0	0	0	0	13
計	0	4	0	12	1	1	0	0	18

会議

内 容	年間 実施回数	年間延 参加人数	実施内容
職員会議	12	86	感染症及び虐待について・安全対策検討

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2年4月～3月	深谷哲央	WEB研修	令和2年度社会福祉施設長資格認定講習課程
R2年9月27日	宮脇喜一	元気アップ館	町民公開講座 新型コロナウイルス感染症の現状、予防対策
R2年12月18日	伊藤祥永	県民文化センター	外国人技能実習責任者講習
R3年2月5日	伊藤、深谷	グリーンハウスとちぎ	令和3年度介護報酬改定ウェブ研修

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	3	5	5	0	0	5	6	2	2	2	2	0
介護事故	3	1	3	3	0	1	4	3	2	3	1	0

職員勉強会

年月日	人数	内 容	年月日	人数	内 容
4月30日	6	事業計画について	10月29日	6	感染症について
5月29日	6	緊急時対応	11月30日	8	リスクマネジメント
6月29日	8	認知症について	12月30日	7	防災について
7月31日	8	熱中症について	1月30日	7	口腔ケア
8月28日	8	薬の基礎知識	2月26日	7	車椅子の操作方法
9月30日	8	プライバシーに配慮した排泄介助	3月22日	7	食事介助について

【共用型通所】

要介護度別入所者状況

要介護 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	0	0	0	0	1
女	1	2	0	0	0	3
計	2	2	0	0	0	4
平均介護度	1.5					

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女	0	0	0	0	0	0	3	0	3
計	0	0	0	0	0	0	4	0	4

年齢 性別	最高	最低	平均
男	90	90	90
女	93	92	92.6
全体	93	90	91.3

年間サービス実施目標

目 標	9月評価	3月評価	年間評価
利用者の尊厳(法人共通理解度判定シート活用)	B	B	B
利用者の尊厳を重視した支援を再確認する。 (職員会議で勉強会実施 S:6回 A:5回 B:4回 C:3回以下)	S	S	S
入院者が出ないように、協力医、看護職員及び介護職員で観察、報告、連絡、相談を密接に行う。(6ヶ月間で入院 S:なし A:2名 B:4名 C:5名以上)	B	A	A

認知症高齢者グループホーム利用実績(定員18名=100%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
実績	96.8%	90.4%	95.4%	95.6%	92.9%	96.9%	87.8%	93.6%	92.4%	93.3%	88.3%	89.8%

総括

令和2年度においては、年間の入院者合計5名おられ、長期入院による退所などあり、18名満床の継続ができませんでした。今後、待機者確保に努め、スムーズな入退所が実施できるように対応して参ります。

また、ご家族の方々におかれましては、新型コロナウイルス感染症の予防、拡大防止対策としまして、面会禁止など施設方針にご協力頂き誠にありがとうございます。各関係者の皆様におかれましては、今後も感染症対策において、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年度 事業実績報告書

小規模多機能型居宅介護 グリーンハウスやまうち

要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	1	1	2	1	1	0	7
女	1	1	4	2	4	2	3	17
計	2	2	5	4	5	3	3	24
平均介護度	2.29							

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95歳 以上	合計
男	0	0	0	1	2	1	3	0	7
女	0	0	0	0	2	3	10	2	17
計	0	0	0	1	4	4	13	2	24

年齢 性別	最高	最低	平均
男	92	75	83.5
女	101	84	92.5
全体	101	75	88

会議

	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
検討会議	12	70	個別サービス 安全対策 担当者会議

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2.12.18	大津 富三弘	県民文化センター	外国人技能実習
R3.2.5	大津 富三弘	グリーンハウスやまうち	令和3年度介護報酬改定ウェブ研修
R3.3.11	大津 富三弘	グリーンハウスやまうち	デイサービス営業ウェブセミナー

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	10	4	10	6	6	8	5	6	8	2	3	5
介護事故	5	1	0	3	0	2	2	3	4	0	3	1

職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
4月13日	7	新型コロナウイルス対策	10月28日	6	危機予知トレーニング
5月28日	7	非常時対応(感染症・食中毒)	11月23日	6	緊急時対応
6月29日	7	認定調査	12月28日	6	感染症
7月27日	6	脱水症	1月29日	6	健康観察 行動記録
8月31日	7	車両事故トラブル	2月27日	6	地震等の災害対策
9月30日	6	安全対策	3月24日	6	身体拘束

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
① 利用者の尊厳(法人共通の理解度判定シートを活用) (理解度 S:100~98%以上 A:98%未満~95%以上 B:95%未満~90%以上 C:90%未満)	B	B	B
② 利用者の意思や意向を保ち安心した支援につながるよう3か月に一度は各職員の 意見や家族の声をもとに個別計画を見直していく。 (登録者 S:100% A:92% B:84%以上 C:84%未満)	A	A	A
③ 職員のサービス質向上のため内外部の研修、勉強会に参加し職員の知識と技術 向上を図る。 (6か月間参加、開催数 S:6回 A:5回 B:4回 C:3回以下)	A	A	A

登録者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300
実績	25	25	25	24	24	24	24	23	24	23	25	24	290

総括

目標の登録者数を維持することが出来ませんでした。通い、訪問、宿泊を組み入れながら、住み慣れた地域でより長く暮らしていけるよう、状態に応じた介護サービス提供をして参りたいと思います。
研修において、新型コロナウイルス感染防止の影響にて研修機会を与えることが出来ませんでした。ウェブ研修等の参加方法を用いて内外部の研修等に参加して理解を深めていきたいと思ひます。
地域の皆様から必要とされる事業所づくり、地域に根差した施設運営を目指し、職員一丸となり支援して参ります。

令和2年度 事業実績報告書

認知症対応型グループホーム グリーンハウス陣屋

要介護度別入所者状況

要介護 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	2	1	0	4
女	1	0	3	5	4	13
計	1	1	5	6	4	17
平均介護度	3.64					

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95歳 以上	合計
男	0	0	1	0	1	2	0	0	4
女	0	0	0	0	3	6	1	3	13
計	0	0	1	0	4	8	1	3	17

年齢 性別	最高	最低	平均
男	86	73	81
女	101	81	88.6
全体	101	73	86.8

障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	2	1	1	0	0	0	4
女	0	0	0	5	1	6	0	1	0	13
計	0	0	0	7	2	7	0	1	0	17

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	0	1	2	0	0	1	4
女	0	0	0	0	4	6	3	0	13
計	0	0	0	1	6	6	3	1	17

会議

内 容	年間 実施回数	年間延 参加人数	実施内容
職員会議	12	89	個別ケア・連絡事項・行事検討他
サービス担当者会議	12	89	サービス計画の見直しと評価・検討
運営推進会議	5	38	入所者状況報告・事業計画・事業実績他 5月はコロナの影響により中止
安全対策会議	35	248	事故報告書等による検討・今後の安全対策

研修報告

年月日	参加者	場 所	内 容
R2.8.12	小薬 猛	筑西市総合福祉センター	権利擁護についての事業・制度の実務
R2.9.16	永堀 久美子	グリーンハウス陣屋	法人1年次研修「交通安全について」
R3.1.25	小薬 猛 矢嶋 清子	グリーンハウス陣屋	法人管理者研修「2021年度介護報酬改定オンラインセミナー」
R3.3.24	大和田 弘子 深谷 洋子 内田 舞子	グリーンハウス陣屋	法人3年次研修「嚥下メカニズムと摂食嚥下障害臨床技術」

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	2	9	1	3	2	0	1	3	1	0	0	0
介護事故	0	0	1	6	2	0	7	8	4	3	0	3

職員勉強会

年月日	人数	内 容
R2.6.4	7	身体拘束について
R2.9.3	7	虐待と身体拘束について
R3.11.11	9	おむつの当て方について

年間サービス実施目標

目 標	9月評価	3月評価	年間評価
①利用者の尊厳 利用者を尊重したサービス提供を念頭に、各職員が自分の接遇についてチェックする。 【チェックシートの活用・S:30点 A:25点以上 B:20点以上 C:20点以下】	A	C	B
②介護サービスの質の向上と終末期ケアの充実を図る。 【勉強会の実施・研修会参加 6ヶ月 S:7回以上 A:5回 B:4回 C:3回以下】	C	A	B
③新規加算取得にむけて、口腔ケアの充実を図る。 【歯科医師による講習会等の実施 6ヶ月 S:4回以上 A:3回 B:2回 C:1回以下】	C	C	C

認知症高齢者グループホーム利用実績(定員18名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	529	547	529	547	547	529	547	529	547	547	494	547	6439
実績	532	541	512	558	558	540	535	532	529	550	477	527	6391

総括

<p>令和2年度は、看取りで亡くられる方が多く、長年入居されていた方も退所されました。長期入居による高齢化と平均介護度も高かったこともあり、入院や看取りケアへの移行となり、退所されるケースが増えたと考えられます。この退所者の増加により目標稼働率には僅かに届かない結果となりました。</p> <p>入居者の入替えにより、特養並みであった平均介護度や、平均年齢も下がり、身体的介護は減少しましたが、認知症の重度化は進んでおります。令和2年度はコロナ渦にあり研修が見送られてきましたが、今後はオンラインなどの研修にも積極的に参加していき、職員の認知症ケア向上を図り、利用者・ご家族の満足となるよう努めてまいりたいと思います。</p>

令和2年度 事業実績報告書 小規模多機能型居宅介護 グリーンハウス陣屋

要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	1	1	3	1	2	0	9
女	0	4	3	6	1	2	2	18
計	1	5	4	9	2	4	2	27
平均介護度	2.40							

年齢別利用者構成

年齢別 性別	64歳 以下	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95歳 以上	合計
男	0	0	1	0	3	2	2	1	9
女	0	0	3	1	1	5	5	3	18
計	0	0	4	1	4	7	7	4	27

年齢 性別	最高	最低	平均
男	95	73	84
女	99	72	85.5
全体	99	72	86.3

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
スタッフ会議	12	93	問題ケースの検討・行事検討・多職種との連携確認他
運営推進会議	5	38	運営状況報告・行事内容活動報告・連絡事項・意見交換
安全対策会議	6	24	要因分析・安全対策・再発防止

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2.6.22	寺崎 裕子	茨城県総合福祉会館	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修
R2.9.16	上田 宗市朗 今井 美里	グリーンハウス陣屋	法人1年次研修「交通安全について」
R3.9.28	白取 由紀	グリーンハウス陣屋	茨城県小規模多機能ケアネットワーク オンライン研修会
R3.1.25	白取 由紀	グリーンハウス陣屋	法人管理者研修「2021年介護報酬改定オンラインセミナー」

R3.3.24	中田 千晴 大月 とき子	グリーンハウス陣屋	法人3年次研修「嚥下メカニズムと摂食嚥下障害臨床技術」
---------	-----------------	-----------	-----------------------------

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
介護事故	0	2	4	0	1	2	0	1	0	0	1	1

職員勉強会

年月日	人数	内容	年月日	人数	内容
R2・4・16	7	緊急時対応について	R2・10・14	6	感染予防について
R2・5・15	5	高齢者に多い疾患について	R2・11・10	6	高齢者の尊厳について
R2・6・4	6	身体拘束・権利擁護について	R2・12・8	6	接遇マナー・高齢者の尊厳について
R2・7・8	6	熱中症対策について	R3.1.8	7	リスクマネジメントについて
R2・8・6	9	接遇について	R3.2.8	7	介護技術について
R2・9・3	8	認知症ケアについて	R3.3.12	7	口腔ケアについて

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
利用者の尊厳(法人共通の理解度判定シートを活用)	A	A	A
各職員が協同して、言葉遣いや気遣い、環境整備に心掛け快適に過ごしていただけるように努める。	A	A	A
利用者の意思や意向を保ち安心した支援につながるよう3か月に1度は各職員の意思、家族の声をもとに個別計画を見直していく。	A	B	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	352	352	396	414	414	396	414	396	414	352	448	480	4828
実績	391	414	425	434	421	420	417	393	413	384	392	399	4903

総括

令和2年度は、登録定員が増加し、新規利用者8名増となるが、認知症状の悪化により在宅生活が困難となり、3名がグループホームへ入所、2名が逝去され登録定員29名達成できませんでした。
 支援の利用者様が4名増え6名となっており、今後は利用様の身体状態を把握し、区分変更をしていきたいと思ひます。又、心身機能が低下し要介護度が上がらないように、支援していきたいと思ひます。

令和2年度 事業実績報告書 訪問看護ステーショングリーンハウスみと

要介護度別利用者状況

要介護 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	医療	合計
男	1	2	1	5	2	1	1	4	17
女	1	3	4	6	6	2	1	1	24
計	2	5	5	11	8	3	2	5	41
平均介護度	2.1								

年齢別利用者構造

年齢別 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	4	0	6	3	0	3	1	1	18
女	0	2	3	0	8	5	3	2	23
計	4	2	9	3	8	8	4	3	41

年齢○ 性別	最高	最低	平均
男	95	47	75.1
女	99	67	83.1
全体	99	47	79.8

市町村別利用者状況

市町村 性別	水戸市	茨城町	笠間市	大洗町			合計
男	9	0	6	2			17
女	11	2	10	1			24
計	20	2	16	3			41

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
ケアカンファレンス	4	24	文書にて開催8回 利用者状況について・運営について

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2.6～11	船橋 健太 武藤 俊典	オンライン	リハノメPT
R3.1～2	鴨志田 直美 鳥羽田 智史	オンライン	訪問看護師基礎研修会
R3.2	鴨志田直美	オンライン	介護報酬改定
R3.3.24	武藤 俊典	オンライン	法人3年次研修

職員勉強会

年月日	参加人数	内容
R2.4.1	6	事例検討会
R2.6.3	6	熱中症・脱水症
R2.8.5	5	事例検討会
R2.10.7	6	感染症について
R2.12.9	6	事例検討会
R2.2.10	6	事例検討会

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
①ACP(人生会議)を活用し、尊厳を尊重した関わりができる。	S	S	S
②延べ利用件数に占める医療保険の割合を増加する。	S	S	S
③多職種との連携を図るため、他の事業所と協力し、定期的な勉強会を実施する。	C	C	C

訪問看護利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目標	300	300	320	350	310	360	
実績	227	227	274	305	257	289	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	370	370	390	370	380	440	4,260
実績	282	263	270	248	261	304	3,207

総括

事業再開から2年が経ち、一日平均利用数は13名、登録者41名となった。関係機関等との繋がりを管理者を中心に信頼を高めることが出来た。今後の課題はオンコール体制を整備し、より関係機関との信頼関係を向上させ新規利用者を確保したいと思います。

尚、専門的立場の視点を持ち、利用者のニーズ・ご家族のニーズに丁寧に対応し安心して在宅での生活が続けられるよう、チームアプローチを個々に意識しサービス提供に努めて参ります。

令和2年度 事業実績報告書

多機能型重症児デイサービス グリーンハウスおおつか

障害児通所利用状況

(児童発達支援)

(放課後等デイサービス)

区分 性別	(児童発達支援)			区分 性別	(放課後等デイサービス)		
	重症心身 障害児	重症心身 障害児以外	合計		重症心身 障害児	重症心身 障害児以外	合計
男	4	4	7	男	2	0	2
女	3	1	5	女	3	0	3
計	7	5	12	計	5	0	5

年齢別利用者構造

(児童発達支援・放課後等デイサービス)

年齢別 性別	0歳	1歳	2歳	3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	合計
	男	0	1	0	4	3	1	0	1
女	1	0	0	1	2	0	3	0	7
計	1	1	0	5	5	1	3	1	17

市町村別利用者状況

市町村 性別	水戸市	那珂市	笠間市	茨城町	合計
	男	6	1	1	1
女	8	0	0	0	8
計	14	1	1	1	17

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
個別支援会議	4	20	新利用者情報共有

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
R2.9.16	2	法人本部	法人職員採用後1年研修
R2.9.30	2	茨城県歯科医師会会館	摂食嚥下研修会 第1回
R2.10.13	1	茨城県歯科医師会会館	摂食嚥下研修会 第2回
R2.10.23	1	水戸市福祉ボランティア会館	令和2年度障害福祉従事者研修
R2.11.24	2	茨城県歯科医師会会館	摂食嚥下研修会 第3回
R2.11.25	4	オンライン	令和2年度茨城県障害者虐待防止・権利擁護研修
R2.1.29	1	オンライン	第5. 6回小児在宅医療勉強会
R2.1.30			第5. 6回小児在宅医療勉強会
R3.1.30	1	オンライン	法人内管理者研修
R3.3.30	1	オンライン	障害者支援施設及び障害福祉サービス事業所等職員の為の感染症対策研修会

ひやりはっと・事故の状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

職員勉強会

年月日	参加人数	内容
R2.7.17	6	医療に関する内容

年間サービス実施目標

目標	9月評価	3月評価	年間評価
①利用者一人一人を尊重した支援を行い、ご家族の希望に沿ったサービスの提供。 (サービスに関わる苦情件数 6か月での状況 S:0件 C:1件以上)	S	S	S
②利用者様やそのご家族様のニーズを把握するため、事業所内相談支援を実施する。 (6か月での実施者割合 S:100% A:95~99% B:90~94% C:90%未満)	C	A	B
③個々の障害、身体状況に合わせた個別支援計画を作成し、計画通りサービスが実施できているか。評価及び見直しを行なう。 (6か月での見直者割合 S:100% A:95~99% B:90~94% C:90%未満)	S	S	S

障害児通所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	88	84	88	92	76	88
実績	65	55	91	87	80	87

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	88	84	84	80	80	92	1024
実績	83	77	89	75	79	97	965

総括

事業開始から3年が経ち、関係機関との連携を充実させることが出来た。単月の予定では一日平均4.9名まで確保できてきたが、月10名~15名のキャンセルが発生した。3月末では重症児7名・医療ケア児5名・放課後5名登録者17名となる。来年度は一日平均4.5名を目標に、チームケアの意識を高め専門性を活かした業務内容を探求して引き続き柔軟な受け入れを行い利用者確保に努めたい。

令和2年度 事業実績報告書 尚生会本部

評議員会・理事会開催録

区分	回数	日時	出席者	内容
理事会	136	R2.5.21 (書面)	理事 6名 監事 2名	<p>1. 決議された事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 社会福祉法人尚生会 各会計決算について 1)各会計決算報告 2)令和元年度監事監査の結果報告(令和元年度決算概要) ・グリーンハウスみと給食業務委託契約更新(案)について ・就業規則の一部改正(案)について ・評議員会(第76回)の招集(案)について <p>2.了承された報告</p> <p>(1)職務の執行状況の報告について</p> <p>理事長専決事項について</p> <p>1)ケアハウスかさま「昇降機改修工事」に係る業者決定報告について</p> <p>2)グリーンハウス陣屋「小規模多機能の定員増加に伴う修繕工事」に係る業者決定報告について</p> <p>(2)監督官庁が実施した検査又は調査の結果 (改善指示がある場合は、その改善状況)</p> <p>1)令和元年度介護保険施設等実施指導の結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症対応型共同生活介護 グリーンハウスとちぎ ・小規模多機能型居宅介護 グリーンハウスやまうち ・多機能型重症児デイサービス グリーンハウスおおつか <p>(3)その他報告が必要と認められる事項</p> <p>1)水戸市常澄高齢者支援センター運営業務受託更新について</p> <p>2)新型コロナウイルスによる利用自粛の減収額について</p> <p>3)事業実績報告書</p>
評議員会	76	R2.6.5 (書面)	評議員 7名	<p>1)水戸市常澄高齢者支援センター運営業務受託更新について</p> <p>2)新型コロナウイルスによる利用自粛の減収額について</p> <p>3)事業実績報告書</p>
理事会	137	R3.3.15 (書面)	理事 6名 監事 2名	<p>1. 決議された事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設長の任免(案)について ・社会福祉法人尚生会 役員の退任、候補者の選任、再任及び選定(案)について ・社会福祉法人尚生会 評議員の退任、候補者の推薦及び再任(案)について ・評議員選任・解任委員会の委員(職員)の退任・選任及び再任(案)について ・令和2年度 社会福祉法人尚生会 第1次補正予算(案)について ・就業規則の一部改正(案)について ・給与規程の一部改正(案)について ・経理規程の一部改正(案)について ・令和3年度 社会福祉法人 尚生会 事業計画(案)について ・令和3年度 社会福祉法人 尚生会 予算(案)について ・評議員会(第77回)の招集(案)について <p>2.了承された報告</p> <p>(1)職務の執行状況の報告について</p> <p>理事長専決事項について</p> <p>1)グリーンハウスみと車両購入の報告について</p> <p>2)軽費老人ホームケアハウスかさま「暖房空調機入れ替え工事」の報告について</p> <p>(2)監督官庁が実施した検査又は調査の結果及び改善状況についての報告</p> <p>1)社会福祉法人施設一般検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険施設等実施指導の結果について ・認知症高齢者グループホームかさま <p>2)消防立ち入り検査 結果報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム かさまグリーンハウス ・認知症高齢者グループホーム かさま ・軽費老人ホームケアハウスかさま <p>3)外部評価結果報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者グループホームかさま ・認知症高齢者グループホーム グリーンハウス陣屋 <p>(3)その他報告が必要と認められる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準職員就業規則の一部改正の報告について
評議員会	77	R3.3.25 (書面)	評議員 7名	<p>1)グリーンハウスみと車両購入の報告について</p> <p>2)軽費老人ホームケアハウスかさま「暖房空調機入れ替え工事」の報告について</p> <p>(2)監督官庁が実施した検査又は調査の結果及び改善状況についての報告</p> <p>1)社会福祉法人施設一般検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険施設等実施指導の結果について ・認知症高齢者グループホームかさま <p>2)消防立ち入り検査 結果報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム かさまグリーンハウス ・認知症高齢者グループホーム かさま ・軽費老人ホームケアハウスかさま <p>3)外部評価結果報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者グループホームかさま ・認知症高齢者グループホーム グリーンハウス陣屋 <p>(3)その他報告が必要と認められる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準職員就業規則の一部改正の報告について

尚生会連絡会議

年月日	回数	出席人数	場所	内容
R2.5.7	112	14	法人本部(多目的ホール)	事業進行管理・相談員会議報告
R2.10.20	113	14	法人本部(多目的ホール)	事業進行管理・相談員会議報告

職員研修

年月日	場所	内容
R2.4.1~4.2	法人本部	新卒採用育成プログラム オリエンテーション 施設見学 講義「認知症の基本知識」「身体拘束廃止の重要性」等
R2.8.19	グリーンハウスみと	(採用1年職員対象) 講義「交通安全について」
R2.9.16	法人本部	(採用1年職員対象) 講義「交通安全について」
R3.3.24	Skype	(採用3年職員対象) 講義・演習「嚥下メカニズムと摂食障害臨床技術」

苦情解決状況(意見要望を含む)

月日	件数	事業所	苦情内容	再発防止対策

※令和2年度なし

有資格者数

事業所	社会福祉士	介護支援専門員	介護福祉士	社会福祉主事	看護師	PT OT	訪問介護員 (初任者研修修了者 含)
合計	6	50	159	26	33	9	137

障害者雇用状況

事業所	人数	内容
かさまグリーンハウス	1名	H20.6.2採用(12年9ヶ月)
ケアハウスかさま	1名	H23.4.1採用(10年)
グリーンハウスみと	3名	H26.4.1採用(7年)
		H30.4.16採用(2年11ヶ月)
グリーンハウスひたちなか	2名	R2.4.1採用(1年)
		H5.4.1採用(28年)
グリーンハウス陣屋	1名	H30.4.1採用(3年)
		H29.4.1採用(4年)
合計		8名

実習生受入れ状況

学校名	施設		かさま	みと				
	延べ人数	実人数						
リリーこども&スポーツ専門学校	延べ人数			14				
	実人数			2				
茨城県友部高等学校	延べ人数	2						
	実人数	1						
合計	延べ人数	2		14				
	実人数	1		2				

処遇改善加算金

支給日	支給対象事業所	支給延人数	合計支給額
R2.7.15 R2.8.17 R2.9.15 R2.10.15 R2.11.16 R2.12.16 R3.1.15 R3.2.15 R3.3.15 R3.4.15 R3.5.17 R3.6.15 R3.7.15	かさま: 介護老人福祉施設、通所介護センター グループホーム、訪問介護、 ケアハウス: 訪問介護、通所介護、グループホーム とちぎ: グループホーム、訪問入浴、 小規模多機能型居宅介護 みと: 介護老人福祉施設、通所介護センター ともべ: 通所介護センター ひたちなか: 介護老人福祉施設、通所介護センター 陣屋: グループホーム、小規模多機能型居宅介護、 おおつか: 児童発達支援	2,854	106,734,964

特定処遇改善加算金

支給日	支給対象事業所	支給延人数	合計支給額
R2.7.15 R2.8.17 R2.9.15 R2.10.15 R2.11.16 R2.12.16 R3.1.15 R3.2.15 R3.3.15 R3.4.15 R3.5.17 R3.6.15 R3.7.15	かさま:介護老人福祉施設、通所介護センター グループホーム、訪問介護、 ケアハウス:訪問介護、通所介護、グループホーム とちぎ:グループホーム、訪問入浴、 小規模多機能型居宅介護 みと:介護老人福祉施設、通所介護センター ともべ:通所介護センター ひたちなか:介護老人福祉施設、通所介護センター 陣屋:グループホーム、小規模多機能型居宅介護、 おおつか:児童発達支援	3,529	32,004,360

本部地域貢献活動

項目	内容
多目的ホール貸出	エアロビクス・ステップ・ヨガ

年間サービス実施目標

目標	6月評価	12月評価	年間評価
各施設の管理業務の集約を図る。 (集約件数 S:3件 A:2件 B:1件 C:0件)	B	C	B
定期的に業務見直しを行い、効率化できるものを提案する。 (提案件数 S:6件 A:5件 B:4件 C:3件)	B	C	B
各施設、事業所へ財務状況を周知、理解を促し具体的対応策による指導を行うことで黒字化を図る。(黒字事業所割合 S:100% A:80%以上 B:60%以上 C:それ以下)	B	B	B
毎月末、各施設の職員過不足の確認と求人票の確認を行い、ハローワークに求人票を提出するのと同時に毎月を更新を実施。(求人業務の遅延 S:遅延なし A:遅延1日 B:遅延2日 C:遅延3日)	S	A	A

総括

<p>会計士アドバイスにより伝票処理システム導入し、会計処理の効率化が図れた。</p> <p>また、社労士に協力を得、定年退職処理を年度末で一括化。今後も、会計士や社労士と連携を図りながら、業務改善を継続していきます。</p> <p>黒字事業所66%で評価B、求人票管理年間評価A。求人採用に関しては、新卒採用例年10名前後であったところ、採用者4名の結果。来年度は学校訪問に努め、10名程度の採用を目標とします。</p>
